

様式第16号(第7条関係)

2026年 4月 1日

会派共用費収支報告書(議長提出用)

(あて先)

高崎市議会議長

会 派 名 市民クラブ

経理責任者名 横田 卓也

高崎市議会政務活動費の交付に関する条例第13条第3項の規定により、令和7年度の
会派共用費収支報告書を次のとおり提出します。

1 収 入 2,121,714 円

2 支 出 (単位:円)

科 目	金 額	備 考
研 修 費	847,877	
調 査 研 究 費	1,111,462	会派視察
資 料 購 入 費		
広 報 ・ 広 聴 費	152,000	HP管理料
要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
事 務 費	10,375	コピー用紙・インク代
合 計	2,121,714	

3 残 額 0 円

令和7年度
政務活動費会計帳簿

会派用・議員用・会派共用費用

会派名 市民クラブ

氏名 横田 卓也

様式6

政務活動費会計帳簿

(収 入)

月 日	金 額
4月1日	300,000 円
5月8日	1,200,000 円
9月30日	600,000 円
10月22日	21,714 円
合 計	2,121,714 円

(支 出)

項 目	金 額
研修費	847,877 円
調査研究費	1,111,462 円
資料購入費	円
広報・広聴費	152,000 円
要請・陳情活動費	円
人件費	円
事務所費	円
事務費	10,375 円
会派共用費	円
合 計	2,121,714 円

(残 額)

0 円

様式6

研修費

会派又は議員が研修会を開催するために必要な経費及び団体等が開催する研修会の参加に要する経費
 (会場費、文書通信費、講師謝金、出席者負担金又は会費、交通費、宿泊費等)

月 日	支 払 内 訳	支 払 先	金 額
	令和7年10月30日(木)～31日(金) 中核市サミット2025		
10月22日	宿泊費@9,500	群馬トラベルセンター	57,000 円
10月22日	交通費(JR)@27,880	群馬トラベルセンター	167,280 円
10月22日	交通費(レンタカー)	群馬トラベルセンター	17,490 円
10月22日	取扱い手数料@550	群馬トラベルセンター	3,300 円
10月30日	昼食代@1,500	あみだそば福の井	9,000 円
10月30日	夕食代@3,000	ほまれ寿司	18,000 円
10月31日	昼食代	SAURUS KITCHEN	8,100 円
10月31日	入館料@1,800	福井県立恐竜博物館	10,800 円
10月31日	ガソリン代	福燃商事 日の出SS	1,077 円
			円
			円
			円
			円
			円
			円
			円
	計		292,047 円

領収書等整理票

項目 (該当の□を チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	No. /
	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 人件費	
	<input type="checkbox"/> 事務所費	<input type="checkbox"/> 事務費		

(領収書等の証拠書類貼付欄)

領 収 書

市民クラブ 様

領収日: 25. 10. 22
 請求番号: G2025-2242
 登録番号: T9070005001152

ご利用期間 2025/10/30~2025/10/31
 行先 福井

一般財団法人 群馬トラベルセンター
 〒379-2166
 群馬県前橋市野中町361-2

領収合計金額 ￥245,070 (税込)

TEL: 027-252-7111
 FAX: 027-252-7116
 担当: [Redacted]

但し
 上記、正に領収いたしました

[印紙税法別表第一第17号文書「非課税物件の欄」2により非課税]

日付	品番・品名	備考	軽減税率	数量	単価(税込)	税率	金額(税込)
2025年10月30日	全旅宿泊	東横INN福井駅前		6 名	¥9,500	10%	¥57,000
2025年10月30日	特急・乗車券	高崎⇄福井		5 名	¥27,880	10%	¥139,400
2025年10月30日	特急・乗車券	高崎間屋町⇄福井		1 名	¥27,880	10%	¥27,880
2025年10月31日	全旅船車	ニッポンレンタカー		1 台	¥17,490	10%	¥17,490
2025年10月31日	取扱手	取扱手数料		6 名	¥550	10%	¥3,300

※は軽減税率対象です。

税率区分	内消費税	対象金額(税込)
10%対象	¥22,279	¥245,070
8%対象	¥0	¥0
0%対象	¥0	¥0

小計	¥245,070
内消費税	¥22,279
内非課税	¥0
合計金額	¥245,070

備考

いつもご利用いただきありがとうございます。

領収書等整理票

項目 (該当の□を チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	No. 2
	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 人件費	
	<input type="checkbox"/> 事務所費	<input type="checkbox"/> 事務費		

領収証 市民777様 No.

金額	¥9000-
----	--------

但 令和7年10月30日 上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額	
消費税額(%)	
税抜金額	
消費税額(%)	

〒910-0006 福井市中央1-2-1ハビル1F
あみだそば 福の井
TEL 0776-43-0739

登録番号

GRC96923

牛成/ほまれ寿司
〒9100006
福井県福井市中央1-8-1 西武8階
ushinari.homarezushi@gmail.com
TEL: 0776-23-6370
登録番号: 2210002009289
端末番号: 3378

2025-10-30 20:18:00 端末取引ID: 3103-0

領収証

市民777様

領収金額
¥18,000-
(税 ¥1,636-)

但し

上記正に領収いたしました。

ほ ま れ 寿 司
〒910-8582 福井市中央1-8-1 階
西武福井店 8階
TEL 0776-23-6370
登録番号 T-2210002009289

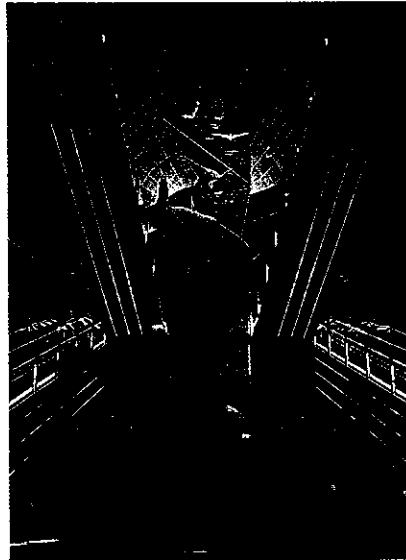
相当者印

No. 7618230800006

領収書等整理票

項目 (該当の□を チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	No. 3
	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 人件費	
	<input type="checkbox"/> 事務所費	<input type="checkbox"/> 事務費		

(領収書等の証拠書類貼付欄)



領収書

【領収金額】 ¥10,800-
(消費税10%を含む)

【取引内容】
施設利用に伴う料金として
【支払い方法】
現金 ¥10,800-

上記金額を確かに領収致しました。

発行日 2025年10月31日
発行時間 12時35分
福井県立恐竜博物館
〒911-8601
福井県勝山市村岡町
寺尾51-11
TEL: 0779-88-0001

領収証

(金額)

¥8100-

上記、正に領収致しました。

SAURUS KITCHEN 福井県勝山市村岡町寺尾51-11
0779-89-2234
登録番号 T2210003000924
23.10.31 11:48
#0002-41 NO.1899 #000000



納品書(領収書)

2025年10月31日 14:13

売上
上 様 M
6-102471-00015-000
現金フリー
車両番号 実車番
0026-00
レギュラー P08
数量 6.19L *
単価 174円 ¥1,077

合計 ¥1,077
(消費税10%対象 ¥1,077
内消費税等 ¥98)

釣銭 1万:8923 5千:3923 2千:923
現金でお買上げの場合は領収書にかえさせていただきます。

福燃商事 日之出SS
福井県福井市
日之出1丁目15-15
TEL:0776-23-4972 SS-102471
登録番号: T4210001003258
シートNo 0660-01
デ-タNo3238-3240
2025/10/31

視察報告書

令和7年11月4日

高崎市議会議長 様

会派名又は議員氏名：市民クラブ 三井暢秀

下記のとおり視察が終了したので報告します。

期 間	令和7年10月30日(木)～31日(金)				
研修・視察先 及び所在地	10/30 中核市サミット 2025in 福井:フェニックス・プラザ 10/31 福井商工会議所、福井県立恐竜博物館				
議 員	高橋美奈雄、堀口順、林恒徳、中島輝男、横田卓也、三井暢秀 計6人				
目 的	○中核市サミット 2025in 福井について ○福井商工会議所 e スポーツの取り組み ○福井県立恐竜博物館				
概 要	<p>○行程</p> <p>10月30日</p> <p>8:43 高崎駅(新幹線) = 9:40 長野駅(新幹線) = 11:11 福井駅 = 11:30 昼食(シャトルバス) = 12:35 フェニックスプラザ到着 = 12:45 中核市サミット(徒歩) = 17:30 東横 INN 福井駅前 = 18:30 夕食</p> <p>10月31日</p> <p>9:30 ホテル出発(レンタカー) = 10:00 福井商工会議所 = 12:00 昼食 = 13:00 福井県立恐竜博物館 = 15:22 福井駅(新幹線) = 17:03 長野駅(新幹線) = 18:00 高崎駅到着:解散</p> <p>○費用内訳 6人分</p> <p>宿泊費 東横 INN 福井駅前(朝食付): 57,000円(10/30) 夕食代: 18,000円(10/30)</p> <p>交通費 JR乗車券、新幹線特急券他、レンタカー代: 185,847円 (10/30、10/31)</p> <p>昼食代 17,100円(10/30、10/31)</p> <p>雑費 手数料: 3,300円 入館料: 10,800円</p>				
費 用	宿泊費 75,000 円	交通費 185,847 円	昼食代 17,100 円	その他 14,100 円	合 計 292,047 円

○調査事項

■10/30「中核市サミット 2025in 福井」について

福井市において「中核市サミット 2025 in 福井」が開催され、全国の中核市が一堂に会し、地域課題の共有と未来に向けた政策展開について議論が行われた。本サミットでは、基調講演および3つのテーマ別パネルディスカッションが実施され、中核市が果たすべき役割や可能性について多角的な視点から意見交換が行われた。

●基調講演

演題「地域から新しい日本をつくる ～中核市に何ができるのか～」
 東京大学社会科学研究所 教授 宇野 重規 氏

【講演概要】

宇野教授は、人口減少・地域間格差・行政需要の多様化が進む中で、中核市が「地域の自立と創造」の中心的役割を担う存在であると強調した。特に以下の点が示された。

地域の多様性を生かした政策形成の重要性

画一的な国主導の政策ではなく、地域の実情に応じた柔軟な行政運営が求められる。

市民参加と協働による新しい公共の構築

行政だけでは解決できない課題に対し、市民・企業・大学など多様な主体との連携が不可欠である。

中核市が広域連携のハブとなる可能性

近隣自治体との協働により、医療・福祉・産業振興などの分野で新たな価値を創出できる。

講演全体を通じて、「地域から日本を変える」ための実践主体としての中核市の重要性が力強く語られた。

●パネルディスカッション

パネルディスカッションは3会場に分かれ、各テーマに沿って市長や専門家が議論を行った。

(1) 第1会場

テーマ：スポーツを通じた楽しいまちづくり

(会場：エルピス大ホール)

コーディネーター：吉村 朋矩 氏 (福井工業大学 教授)

コメンテーター：小原 爽子 氏 (㈱日本経済研究所 執行役員)

パネリスト：富山市長、西宮市長、福井市長

【主な議論内容】

スポーツイベントを核とした地域活性化の可能性

市民の健康増進とコミュニティ形成

施設整備と経済効果の両立

若者や企業を巻き込んだスポーツ文化の醸成

各市の取り組み事例が紹介され、スポーツが「楽しさ」と「地域の一体感」を生み出す力を再確認する場となった。

(2) 第2会場

テーマ：地域に密着した安心な福祉体制のあり方

(会場：地下大会議室)

コーディネーター：永井 裕子 氏 (福井県立大学 准教授)

パネリスト：岐阜市長、豊田市長、松江市長

【主な議論内容】

地域福祉を支える人材の確保・育成

重層的支援体制の構築

行政内部の連携強化による支援の質向上

市域を超えた広域連携の必要性

特に、複雑化する生活課題に対し、縦割りを越えた支援体制の構築が急務であるとの認識が共有された。

(3) 第3会場

テーマ：「元気×イノベーション」～未来を創る地域づくり～

(会場：小ホール)

パネリスト：各中核市の代表 (※公式資料に基づく)

【主な議論内容】

地域産業の活性化とスタートアップ支援

デジタル技術を活用した行政サービスの高度化

若者が挑戦できる地域環境づくり

官民連携によるイノベーション創出

議論を通じて、中核市が地域経済のエンジンとして新たな価値を生み出す役割が示された。

○所見 (中島)

今回の「中核市サミット 2025 in 福井」への参加を通じて、全国の中核市が直面する共通課題と、それに対する先進的な取り組みを直接学ぶ貴重な機会となった。特に、基調講演では、地域の多様性を踏まえた政策形成の重要性や、市民・企業・大学など多様な主体との協働による新しい公共のあり方が示され、中核市が果たすべき役割の大きさを改めて認識した。

また、各パネルディスカッションでは、スポーツ、福祉、イノベーションといった異なる分野において、自治体が主体的に地域課題へ向き合い、創意工夫を凝らした取り組みを進めている実態が共有された。特に、地域福祉の分野では、複雑化する生活課題に対し、縦割りを越えた支援体制の構築が急務であるとの認識が多く各市で共通しており、本市においても同様の課題意識を持つ必要性を感じた。

さらに、イノベーションをテーマとした議論では、デジタル技術の活用や

スタートアップ支援など、地域経済の活性化に向けた挑戦が各市で進んでいることが紹介された。人口減少が進む中で、地域に新たな価値を生み出す仕組みづくりは、高崎市においても避けて通れない重要なテーマである。

総じて、本サミットは、中核市が抱える課題を共有し、互いの取り組みから学び合う場として大変有意義であった。今回得られた知見を、今後の議会活動や政策提言に生かし、より良い市政運営に寄与していきたい。

■10/31 福井商工会議所「eスポーツ」について

現在、全国各地でeスポーツが広がりを見せているが、今回、中核市サミットで福井市を視察するにあたって、福井商工会議所が主催のeスポーツ大会を開催しているという情報を得て、この度視察に訪れました。

○福井商工会議所の概要として、明治13年に創立し、令和7年3月末時点で6,177事業所（個人：1,782、法人：4,395）の会員数となっています。部会数では6部会あり理財情報メディア、繊維・工業、建設観光・食料品、交通・サービス、商業の部会に分かれています。事務局は3部9課体制、役職員数は67名、事業承継センター、中小企業活性化協議会、まちづくり福井株式会社などが取り組みを行っています。

高崎商工会議所との交流連携事業も経済交流会として令和6年度から現在までに3回開催されており、福井商工会議所との連携が深まっていると仰っております。

○福井商工会議所における「会員交流eスポーツ大会」の開催の経緯であるが、新型コロナの感染拡大により事業所間（特に若年世代）の交流が減少したことを受け、会員同士の交流の活性化を図ることと、冬場の運動不足解消を目的に、老若男女が楽しめるeスポーツを通じた相互交流イベント（競技大会と交流会）を開催してきました。これまでの開催内容では、令和4年度から毎年開催し、福井商工会議ビル、福井県生活学習館などで100名を超える商工会会員と交流を図ってきました。

○開催を通じての成果と課題について、成果では、老若男女問わず社内のコミュニケーションの活性化が図れたことや参加チームの中には、おそろいのTシャツや応援グッズを作成したり、大勢の応援団が来場する企業もあり会場が大いに盛り上がった。過去3回にわたり、HADO協議を継続することで、参加者の習熟度が上がり、協議のレベルも上がっている。大会終了後の交流会（懇親会）で、参加者同士が名刺やLINEを交換したり、合同で反省会（2次会）に出向くなど、企業間の交流促進にも成果があった。会員企業にも開催が浸透して、協賛（協賛商品の提供）の申し出も増えてきたなどの成果があったそうです。

課題点として、多額の開催コストが必要になる。大半の費用を当会議所で負担となっている。参加費を取りゲームをさせると「ゲームセンター」とみなされ営業許可が必要になる（風営適正化法に抵触する）ため参加費は大会の運営コストには充当できないことや商品は協賛金からの提供を受け、参加費は交流会費用に充当する名目で徴収している。また、開催にあたり（一社）

福井県eスポーツ連合（事務局：福井テレビジョン放送内）の全面協力を仰いでいるため、他のマスコミが取材等に来てくれない。職員が会員企業を訪問して参加を呼び掛けているが、参加者の募集に苦戦しているなど課題が出されました。

（質問）

・大会の開催には法令があるのか。

A：eスポーツは団体ゲームメーカーが何社もあり、ゲームメーカーで著作権放が異なり、かなり金額が高いことに課題がある。法令としてeスポーツマニュアルがある。

・この大会に福井市や福井県からの補助制度はあるのか。

A：事業者の補助しかなく、職員の負担が大きい。

・大会の回線についてはどのようになっているのか。

A：回線はBluetooth（ブルートゥース）のみで行っている。

○所見（中島）

今回、福井商工会議所における「会員交流eスポーツ大会」の取組について視察を行い、eスポーツが地域経済団体における新たな交流手法として定着しつつある現状を確認することができた。特に、コロナ禍で希薄化した事業所間交流を再活性化するために、若年層を含む幅広い世代が参加しやすいeスポーツを活用した点は、時代の変化に即した柔軟な発想であり、商工会議所としての新たな挑戦と評価できる。

大会の開催により、社内コミュニケーションの活性化や企業間交流の促進、さらには協賛企業の増加など、地域経済団体としてのネットワーク強化に一定の成果が見られたことは注目に値する。また、参加企業が応援グッズを制作するなど、イベントを通じて企業文化の醸成にも寄与している点は、eスポーツが単なる競技にとどまらず、地域コミュニティ形成の新たな手段となり得ることを示している。

一方で、開催コストの負担が大きいことや、風営適正化法の制約により参加費を運営費に充当できない点、参加者募集の難しさなど、継続開催に向けた課題も明らかとなった。特に、著作権料や運営体制に関する課題は、全国的にも共通する問題であり、今後、行政や関係団体との連携強化が求められると感じた。

今回の視察を通じ、eスポーツが若者世代の関心を集めるだけでなく、企業間交流や地域活性化の新たなツールとして活用できる可能性を強く実感した。高崎市においても、商工会議所や関係団体と連携しながら、地域の特性を踏まえたeスポーツの活用方法を検討する余地があると考える。

以上のとおり、本視察は、地域経済団体における新たな交流促進策の可能性を学ぶ大変有意義な機会となった。今後の議会活動や政策提言に生かしていきたい。

■10/31 福井県立恐竜博物館

福井県勝山市に所在する福井県立恐竜博物館を視察した。同館は、恐竜化石の発掘・研究・展示を一体的に行う国内最大級の自然史系博物館であり、世界的にも高い評価を受けている。令和5年には大規模リニューアルが行われ、展示内容の刷新と体験型学習の強化が図られた。

福井県は「恐竜王国」としてのブランド化を進めており、博物館はその中心的役割を担っている。今回の視察では、展示手法、来館者対応、地域振興との連携など、多角的な観点から施設運営の実態を確認した。

2 主な視察内容

(1) 展示エリア

リニューアルにより、恐竜の骨格標本や復元模型が大幅に増加
最新の研究成果を反映した展示構成
映像・音響・照明を組み合わせた没入型展示が特徴
子どもから大人まで楽しめる体験型コンテンツが充実

(2) 研究・発掘体制

国内最大級の恐竜化石発掘現場を有し、研究者が常駐
発掘体験や研究室見学など、教育普及活動が盛ん
研究成果を展示に迅速に反映する仕組みが確立

(3) 地域振興との連携

勝山市全体で恐竜をテーマにした観光施策を展開
周辺施設（ジオターミナル、化石発掘体験場など）との回遊性が高い
県外からの来館者が多く、地域経済への波及効果が大きい

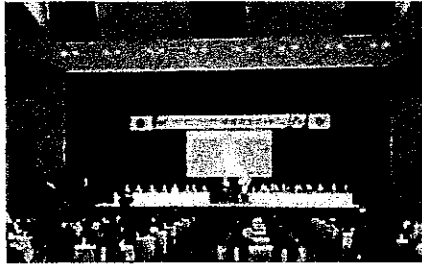
○所見（中島）

今回の視察を通じ、福井県立恐竜博物館が単なる展示施設にとどまらず、研究・教育・観光振興を一体的に推進する地域の中核拠点として機能していることを強く実感した。特に、発掘から研究、展示までを一貫して行う体制は全国的にも稀有であり、地域資源を最大限に活用した成功事例として高く評価できる。

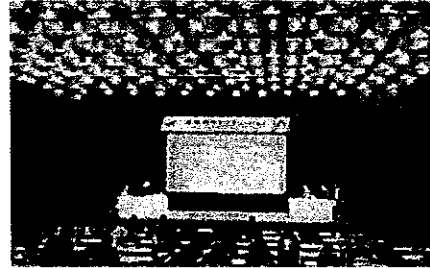
また、リニューアル後の展示は、最新の科学的知見をわかりやすく伝える工夫が随所に見られ、子どもから大人まで幅広い層が楽しめる内容となっていた。体験型コンテンツの充実は、学びと楽しさを両立させるものであり、教育観光のモデルケースとして参考になる。

さらに、博物館を核とした地域振興の取り組みは、勝山市全体のブランド力向上に寄与しており、観光客の滞在時間延長や地域経済の活性化につながっている。自治体と博物館、地域事業者が一体となって取り組む姿勢は、高崎市における観光政策や文化施設運営にも示唆を与えるものである。

総じて、福井県立恐竜博物館は、地域資源を活かしたまちづくりの先進事例であり、今回の視察は大変有意義であった。今後の議会活動において、本市の文化・観光政策の検討に生かしていきたい。



【10/30 中核市サミット 2025】



【パネルディスカッション】



【10/31 福井市商工会議所「eスポーツ」】



【10/31 福井県立恐竜博物館】

様式6

研修費

会派又は議員が研修会を開催するために必要な経費及び団体等が開催する研修会の参加に要する経費
 (会場費、文書通信費、講師謝金、出席者負担金又は会費、交通費、宿泊費等)

月 日	支 払 内 訳	支 払 先	金 額
	令和7年8月27日(水)～28日(木) 全国市議会議長会「研究フォーラム」		
8月4日	市議会議長会フォーラム参加費 9,000円+14,000円=23,000円×6名	JTB	138,000 円
8月4日	振込手数料	JTB	550 円
8月5日	宿泊費:@11,800	群馬トラベルセンター	70,800 円
8月5日	交通費(特急券・乗車券)@8,980	群馬トラベルセンター	53,880 円
8月5日	交通費(乗車券)@1,230	群馬トラベルセンター	7,380 円
8月5日	交通費(航空券)@41,170	群馬トラベルセンター	247,020 円
8月5日	取扱手数料@550	群馬トラベルセンター	3,300 円
8月27日	交通費(東京モノレール)@520	東京モノレール	1,560 円
8月27日	交通費(東京モノレール)@520	東京モノレール	1,560 円
8月27日	昼食代@1,380	魚一心	8,280 円
8月27日	交通費(タクシー)	札幌交通	1,190 円
8月27日	交通費(タクシー)	札幌交通	1,190 円
8月27日	夕食代@3,000	松尾ジンギスカン	18,000 円
8月28日	交通費(東京モノレール)@520	東京モノレール	1,560 円
8月28日	交通費(東京モノレール)@520	東京モノレール	1,560 円
			円
	計		555,830 円

様式第18号 (第8条関係)

領収書等整理票

項目 (該当の□を チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	No. /
	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 人件費	
	<input type="checkbox"/> 事務所費	<input type="checkbox"/> 事務費		

(領収書等の証拠書類貼付欄)

領 収 書

市民クラブ

様

領収日:

25. 8. 5

請求番号:

G2025-1709

登録番号:

T9070005001152

ご利用期間
行先

2025/8/27~2025/8/28
札幌

一般財団法人 群馬トラベル
〒379-2166
群馬県前橋市野中町361-



領収合計金額 ¥382,380 (税込)

TEL: 027-252-7111

FAX: 027-252-7116

担当:

但し
上記、正に領収いたしました

[印紙税法別表第一第17号文書「非課税物件の欄」2により非課税]

日付	品番・品名	備考	軽減税率	数量	単価(税込)	税率	金額(税込)
2025年8月27日	JTB宿泊	ハミルトン札幌		6名	¥11,800	10%	¥70,800
2025年8月27日	特急・乗車券	高崎⇄東京		5名	¥8,980	10%	¥44,900
2025年8月27日	特急・乗車券	高崎間屋町⇄東京		1名	¥8,980	10%	¥8,980
2025年8月27日	乗車券	新千歳空港→札幌		6名	¥1,230	10%	¥7,380
2025年8月27日	ANA航空券	羽田⇄札幌		6名	¥41,170	10%	¥247,020
2025年8月27日	取扱手	取扱手数料		6名	¥550	10%	¥3,300

※は軽減税率対象です。

税率区分	内消費税	対象金額(税込)
10%対象	¥34,761	¥382,380
8%対象	¥0	¥0
0%対象	¥0	¥0

小計

¥382,380

内消費税

¥34,761

内非課税

¥0

合計金額

¥382,380

備考

いつもご利用いただきありがとうございます。



普通預金 (兼お借入明細)

年月日	摘要	金額	差引残高
1			
2			
3			
4			
5			
6	D 7- 8- 4 ATM振込	161,000 加) JTB	
7	D 7- 8- 4 手数料	550 〇	
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			

1. 証券類をご入金のときは摘要欄に記号 (他券〇〇、振込〇〇) と日付を印字します。払戻しのできる日は、上記日付の午後となります。
2. 摘要欄に「*AD*」、「*CD*」等の「* *」のついた取引については再記憶いたします。
3. 差引残高欄に(-)印があるものは貸越残高です。

様式第18号 (第8条関係)

領収書等整理票

項目 (該当の□を チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	No. 2
	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 人件費	
	<input type="checkbox"/> 事務所費	<input type="checkbox"/> 事務費		

*** 領収証 ***

2025年08月27日 12時43分

市民777 様

現金計 8280円

(内消費税 (10%対象) ￥9,660 消費税 ￥878) (現金 ￥9,660)

飲食代として上記正に領収いたしました。



(株) TOSHIN
 鮎処 魚一心 東急百貨店
 札幌市中央区北4条西2-1 東急百貨店10F
 011-212-2371
 登録番号 T6430001811393
 領 No006951-001 ｼｰﾄNo0179998-00

領収書明細

鮎処 魚一心 東急百貨店
 北海道札幌市中央区北4条西2丁目1札幌東急百貨店10階
 011-212-2371
 2025/08/27 (水) 12:43 店No-0000000000134-0001
 伝票No-71011 7-7 38 7名

Eat-IN
 一心定食【竹】 01380 x 7個 ￥9,660

合計 7点 ￥9,660
 (内消費税等 ￥878)
 (10%対象) ￥9,660 消費税 ￥878
 現金お預り ￥10,060
 お釣り ￥400

登録番号 T6430001011393

No0179998
いつも御利用頂き、ありがとうございます。
またのご来店お待ちしております。

但し、御飲食代として札幌大通南1条店
 (登録番号T33430001048711) 南館ビル1F
 札幌市中央区南1条西4丁目1番1号
 TEL 011-219-2989
 * 財布等で保管願います。印紙面で内側に折って保管願います。

現金計 ￥36,000 (消費税等 ￥3,273円を含みます)

¥36,000-

市民777 様

領収証

2025年 8月27日(水)

領 収 書

No. 9331

日付 2025年08月27日 18:06
 車番 003055 800
 ヌー夕運賃 ￥990円
 迎車料金 ￥200円

運賃料金計 ￥1,190円
 合計 ￥1,190円
 上記の通り領収致しました

消費税率 10%
 登録番号 T7430001020501
 お車のご用命はGPS配車の
 札幌タクシー無線センター

011-892-6000

札幌交通株式会社
 南30条営業所
 札幌市中央区南30条西11丁目2番12号

011-522-2000

領 収 書

No. 7733

日付 2025年08月27日 18:06
 車番 000546 800
 ヌー夕運賃 ￥990円
 迎車料金 ￥200円

運賃料金計 ￥1,190円
 合計 ￥1,190円
 上記の通り領収致しました

消費税率 10%
 登録番号 T7430001020501
 お車のご用命はGPS配車の
 札幌タクシー無線センター

011-892-6000

札幌交通株式会社
 北広島市虹ヶ丘8丁目1番地6

011-375-1691

領収書等整理票

項目 (該当の□を チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	No. 3
	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 人件費	
	<input type="checkbox"/> 事務所費	<input type="checkbox"/> 事務費		

(領収書等の証拠書類貼付欄)

領収証

利用年月日 2025年08月27日

取引内容 (税率: 10%)
乗車券発売

ご利用金額 1560円

毎度ありがとうございます。
この領収証は大切に保存してください。

発売駅名 モノレール浜松町
号機番号 券B01
伝票番号 8435
登録番号 T4010401020947
東京モノレール株式会社

領収証

利用年月日 2025年08月27日

取引内容 (税率: 10%)
乗車券発売

ご利用金額 1560円

毎度ありがとうございます。
この領収証は大切に保存してください。

発売駅名 モノレール浜松町
号機番号 券B01
伝票番号 8434
登録番号 T4010401020947
東京モノレール株式会社

領収証

利用年月日 2025年08月28日

取引内容 (税率: 10%)
乗車券発売

ご利用金額 1560円

毎度ありがとうございます。
この領収証は大切に保存してください。

発売駅名 羽田空港第2
号機番号 券B12
伝票番号 6197
登録番号 T4010401020947
東京モノレール株式会社

領収証

利用年月日 2025年08月28日

取引内容 (税率: 10%)
乗車券発売

ご利用金額 1560円

毎度ありがとうございます。
この領収証は大切に保存してください。

発売駅名 羽田空港第2
号機番号 券B12
伝票番号 6196
登録番号 T4010401020947
東京モノレール株式会社

収入印紙

領収証発行日: 2025年08月26日

1 / 2

〒060-0001
北海道札幌市中央区北一条西6丁目1-2
アーバンネット札幌ビル8階

株式会社JTB 北海道事業部
事業部長 大川 正勝

領収証番号: 325394317000125008
登録番号: T8010701012863

領 収 証

高橋 美奈雄 様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計 14,000円 (税込)

イベント名 第20回全国市議会議長会研究フォーラムin札幌

イベント会期 2025年08月27日 ~ 2025年08月28日

請求額合計	(税込)	内消費税/税区分	
	14,000円	1,272円	-
(10%対象)	14,000円	1,272円	-
(8%対象)	0円	0円	※1
(対象外)	0円	0円	※2

入金額 14,000円

請求残額 0円

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

領収明細

領収証発行日: 2025年08月26日

2 / 2

領収額合計 14,000円 (税込)

【内訳】

イベント名		第20回全国市議会議長会研究フォーラムin札幌				
イベント会期		2025年08月27日 ~ 2025年08月28日				
申込日	ご利用日・内容	本体単価 (税込)	数量	本体合計 (税込)	税区分 内消費税	
2025年06月27日	2025年08月28日 11:50 Dコース 札幌市「レガシーが紡ぐ札幌の歴史」視察 高橋 美奈雄 様	14,000円	1	14,000円	10%	
① 請求額合計				14,000円	1,272円	
				(10%対象)	14,000円	1,272円
				(8%対象 ※1)	0円	0円
				(対象外 ※2)	0円	0円
② 入金額				14,000円		
③ 請求残額				0円		

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

収入印紙

領収証発行日: 2025年08月26日

1 / 2

〒060-0001
北海道札幌市中央区北一条西6丁目1-2
アーバンネット札幌ビル8階

株式会社JTB 北海道事業部
事業部長 大川 正勝

領収証番号: 325394317000125014
登録番号: T8010701012863

領 収 証

高橋 美奈雄 様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計 14,000円 (税込)

イベント名 第20回全国市議会議長会研究フォーラムin札幌

イベント会期 2025年08月27日 ~ 2025年08月28日

請求額合計	(税込)	内消費税/税区分	
	14,000円	1,272円	-
(10%対象)	14,000円	1,272円	-
(8%対象)	0円	0円	※1
(対象外)	0円	0円	※2

入金額 14,000円

請求残額 0円

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

領収明細

領収証発行日: 2025年08月26日

2 / 2

領収額合計 14,000円 (税込)

【内訳】

イベント名	第20回全国市議会議長会研究フォーラムin札幌				
イベント会期	2025年08月27日 ~ 2025年08月28日				
申込日	ご利用日・内容	本体単価 (税込)	数量	本体合計 (税込)	税区分 内消費税
2025年06月27日	2025年08月28日 11:50 Dコース 札幌市「レガシーが紡ぐ札幌の歴史」視察 横田 卓也 様	14,000円	1	14,000円	10%
① 請求額合計				14,000円	1,272円
(10%対象)				14,000円	1,272円
(8%対象 ※1)				0円	0円
(対象外 ※2)				0円	0円
② 入金額				14,000円	
③ 請求残額				0円	

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

収入印紙

領収証発行日: 2025年09月01日

1 / 2

〒060-0001
北海道札幌市中央区北一条西6丁目1-2
アーバンネット札幌ビル8階

株式会社JTB 北海道事業部
事業部長 大川 正勝

領収証番号: 325394317000125023
登録番号: T8010701012863

領 収 証

高橋 美奈雄 様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計 14,000円 (税込)

イベント名	第20回全国市議会議長会研究フォーラムin札幌
-------	-------------------------

イベント会期	2025年08月27日 ~ 2025年08月28日
--------	---------------------------

請求額合計	(税込)	内消費税/税区分	
	14,000円	1,272円	-
(10%対象)	14,000円	1,272円	-
(8%対象)	0円	0円	※1
(対象外)	0円	0円	※2

入金額	14,000円
-----	---------

請求残額	0円
------	----

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

領収明細

領収証発行日: 2025年09月01日

2 / 2

領収額合計 14,000円 (税込)

【内訳】

イベント名	第20回全国市議会議長会研究フォーラムin札幌				
イベント会期	2025年08月27日 ~ 2025年08月28日				
申込日	ご利用日・内容	本体単価 (税込)	数量	本体合計 (税込)	税区分 内消費税
2025年06月27日	2025年08月28日 11:50 Dコース 札幌市「レガシーが紡ぐ札幌の歴史」視察 三井 暢秀 様	14,000円	1	14,000円	10%
① 請求額合計				14,000円	1,272円
(10%対象)				14,000円	1,272円
(8%対象 ※1)				0円	0円
(対象外 ※2)				0円	0円
② 入金額				14,000円	
③ 請求残額				0円	

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

収入印紙

領収証発行日: 2025年09月01日

1 / 2

〒060-0001
北海道札幌市中央区北一条西6丁目1-2
アーバンネット札幌ビル8階

株式会社JTB 北海道事業部
事業部長 大川 正勝

領収証番号: 325394317000125022
登録番号: T8010701012863

領 収 証

高橋 美奈雄 様

下記のとおり領収いたしました。

再発行

領収額合計 14,000円 (税込)

イベント名	第20回全国市議会議長会研究フォーラムin札幌
-------	-------------------------

イベント会期	2025年08月27日 ~ 2025年08月28日
--------	---------------------------

請求額合計	(税込)	内消費税/税区分	
	14,000円	1,272円	-
(10%対象)	14,000円	1,272円	-
(8%対象)	0円	0円	※1
(対象外)	0円	0円	※2

入金額	14,000円
-----	---------

請求残額	0円
------	----

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

領収明細

再発行

領収証発行日: 2025年09月01日

2 / 2

領収額合計 14,000円 (税込)

【内訳】

イベント名		第20回全国市議会議長会研究フォーラムin札幌				
イベント会期		2025年08月27日 ~ 2025年08月28日				
申込日	ご利用日・内容	本体単価 (税込)	数量	本体合計 (税込)	税区分 内消費税	
2025年06月27日	2025年08月28日 11:50 Dコース 札幌市「レガシーが紡ぐ札幌の歴史」視察 中島 輝男 様	14,000円	1	14,000円	10%	
① 請求額合計				14,000円	1,272円	
				(10%対象)	14,000円 1,272円	
				(8%対象 ※1)	0円 0円	
				(対象外 ※2)	0円 0円	
② 入金額				14,000円		
③ 請求残額				0円		

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

収入印紙

領収証発行日: 2025年09月01日

1 / 2

〒060-0001
北海道札幌市中央区北一条西6丁目1-2
アーバンネット札幌ビル8階

株式会社JTB 北海道事業部
事業部長 大川 正勝

領収証番号: 325394317000125020
登録番号: T8010701012863

領 収 証

高橋 美奈雄 様

下記のとおり領収いたしました。

再発行

領収額合計 14,000円 (税込)

イベント名 第20回全国市議会議長会研究フォーラムin札幌

イベント会期 2025年08月27日 ~ 2025年08月28日

請求額合計	(税込)	内消費税/税区分	
	14,000円	1,272円	-
(10%対象)	14,000円	1,272円	-
(8%対象)	0円	0円	※1
(対象外)	0円	0円	※2

入金額 14,000円

請求残額 0円

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

領 収 明 細

再発行

領収証発行日: 2025年09月01日

2 / 2

領収額合計 14,000円 (税込)

【内訳】

イベント名		第20回全国市議会議長会研究フォーラムin札幌				
イベント会期		2025年08月27日 ~ 2025年08月28日				
申込日	ご利用日・内容	本体単価 (税込)	数量	本体合計 (税込)	税区分 内消費税	
2025年06月27日	2025年08月28日 11:50 Dコース 札幌市「レガシーが紡ぐ札幌の歴史」視察 林 恒徳 様	14,000円	1	14,000円	10%	
① 請求額合計				14,000円	1,272円	
				(10%対象)	14,000円 1,272円	
				(8%対象 ※1)	0円 0円	
				(対象外 ※2)	0円 0円	
② 入金額				14,000円		
③ 請求残額				0円		

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

収入印紙

領収証発行日: 2025年09月01日

1 / 2

〒060-0001
北海道札幌市中央区北一条西6丁目1-2
アーバンネット札幌ビル8階

株式会社JTB 北海道事業部
事業部長 大川 正勝

領収証番号: 325394317000125015
登録番号: T8010701012863

領 収 証

高橋 美奈雄 様

下記のとおり領収いたしました。

再発行

領収額合計 14,000円 (税込)

イベント名 第20回全国市議会議長会研究フォーラムin札幌

イベント会期 2025年08月27日 ~ 2025年08月28日

請求額合計	(税込)	内消費税/税区分	
	14,000円	1,272円	-
(10%対象)	14,000円	1,272円	-
(8%対象)	0円	0円	※1
(対象外)	0円	0円	※2

入金額 14,000円

請求残額 0円

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

領収明細

再発行

領収証発行日: 2025年09月01日

2 / 2

領収額合計 14,000円 (税込)

【内訳】

イベント名	第20回全国市議会議長会研究フォーラムin札幌				
イベント会期	2025年08月27日 ~ 2025年08月28日				
申込日	ご利用日・内容	本体単価 (税込)	数量	本体合計 (税込)	税区分 内消費税
2025年06月27日	2025年08月28日 11:50 Dコース 札幌市「レガシーが紡ぐ札幌の歴史」視察 堀口 順 様	14,000円	1	14,000円	10%
① 請求額合計				14,000円	1,272円
(10%対象)				14,000円	1,272円
(8%対象 ※1)				0円	0円
(対象外 ※2)				0円	0円
② 入金額				14,000円	
③ 請求残額				0円	

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

第20回全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌


令和7年8月4日

市民クラブ 高橋 美奈雄 様

参加費領収書

東京都千代田区平河町2-4-2

第20回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 丸子 善弘 

金 9,000 円 (不課税・消費税対象外)

第20回全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌の参加費として

令和7年8月27日・28日開催 (札幌市)

第20回全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌

令和7年8月4日

市民クラブ 堀口 順 様

参加費領収書

東京都千代田区平河町2-4-2

第20回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 丸子 善弘

東京印製国

金 9,000 円 (不課税・消費税対象外)

第20回全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌の参加費として

令和7年8月27日・28日開催 (札幌市)

第20回全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌

令和7年8月4日

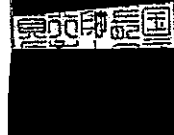
市民クラブ 中島 輝男 様

参加費領収書

東京都千代田区平河町2-4-2

第20回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 丸子 善弘



金 9,000 円 (不課税・消費税対象外)

第20回全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌の参加費として

令和7年8月27日・28日開催 (札幌市)

第20回全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌


令和7年8月4日

市民クラブ 林 恒徳 様

参加費領収書

東京都千代田区平河町2-4-2

第20回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 丸子 善弘 

金 9,000 円 (不課税・消費税対象外)

第20回全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌の参加費として

令和7年8月27日・28日開催 (札幌市)

第20回全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌

令和7年8月4日

市民クラブ 三井 暢秀 様

参加費領収書

東京都千代田区平河町2-4-2

第20回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 丸子 善弘

東京印務局

金 9,000 円 (不課税・消費税対象外)

第20回全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌の参加費として

令和7年8月27日・28日開催 (札幌市)

第20回全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌

令和7年8月4日

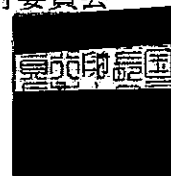
市民クラブ 横田 卓也 様

参加費領収書

東京都千代田区平河町2-4-2

第20回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 丸子 善弘



金 9,000 円 (不課税・消費税対象外)

第20回全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌の参加費として

令和7年8月27日・28日開催 (札幌市)

視察報告書

令和7年8月29日

高崎市議会議長 様

会派名又は議員氏名：市民クラブ 三井暢秀

下記のとおり視察が終了したので報告します。

期 間	令和7年8月27日(水)～28日(木)
研修・視察先 及び所在地	8/27 全国市議会議長会フォーラム2025in札幌:札幌文化芸術劇場 hitaru 8/28 札幌市「レガシーが紡ぐ札幌の歴史」Dコース視察
議 員	高橋美奈雄、堀口順、林恒徳、中島輝男、横田卓也、三井暢秀 計6人
目 的	全国市議会議長会フォーラム2025in札幌
概 要	<p>○行程</p> <p>8月27日 6:16 高崎駅(新幹線) = 7:22 東京駅(山手線) = 7:32 浜松町駅(モノレール) = 9:00 羽田空港(ANA55) = 10:35 新千歳空港到着 = 10:59 新千歳駅(快速エアポート) = 11:36 札幌駅 = 12:00 昼食(徒歩) = 13:00 札幌文化芸術劇場 hitaru = 17:45 ホテルハミルトン札幌到着 = タクシー = 18:30 夕食</p> <p>8月28日 8:40 ホテル出発(徒歩) = 9:00 札幌文化芸術劇場 = 11:50 札幌市「レガシーが紡ぐ札幌の歴史」Dコース視察 = 17:30 新千歳空港到着 = 18:30 新千歳空港(ANA76) = 20:05 羽田空港到着 = 20:19 羽田空港第2ターミナル駅(モノレール) = 20:52 浜松町駅 = 20:59 東京駅(新幹線) = 22:11 高崎駅到着:解散</p> <p>○費用内訳 6人分</p> <p>宿泊費 ホテルハミルトン札幌(朝食付): 70,800円(8/27) 夕食代: 18,000円(8/27)</p> <p>交通費 航空券、JR乗車券、新幹線特急券他: 316,900円(8/27、8/28)</p> <p>昼食代 8,280円(8/27)</p> <p>参加費 138,000円(8/27、8/28)</p> <p>雑費 振込手数料: 550円 取扱手数料: 3,300円</p>

費用	宿泊費	交通費	昼食代	その他	合計
	88,800 円	316,900 円	8,280 円	141,850 円	555,830 円

所 見	<p>○調査事項</p> <p>■8/27～28「全国市議会議長会フォーラム 2025in 札幌」について 今回のフォーラムでは、「主権者を預かる誇りと責任」について元衆議院議長の伊吹文明様が基調講演を行いました。また、パネルディスカッションでは、「多様な人材の参画促進の観点から地方議会議員のなり手不足問題を考える」をテーマとし、各市における地方議会議員のなり手不足問題に係る事例を検証し、改めて地方議会の課題を整理した上で、その解決に向けた今後の方向性を参加者で確認しました。</p> <p>○基調講演について 伊吹文明元衆議院議長からは、地方議会における議員の存在意義や責務、市民との関係など、地方議会は住民の代表としての役割を果たし、住民自治の実現に向けた重要な責務を担い、住民の意思を反映した議決を行い、住民との対話の場を設けることで住民との関係を深めなければなりません。また、地方自治法に基づく公聴人制度や参考人制度を通じて、住民の意見を反映した政策提案や立法活動を行う責務があり、地方議会は、住民の負託を受けた者の責任として、財政や社会状況の変化など広い視野から政策議論を行い、長期的展望をもったまちづくりを推進していかなくてはなりません。</p> <p>また、戦前の天皇主権から戦後に主権在民となった大転換、民主主義と二元代表制から、主権を預かっている誇りと自負をもって住民のために働いてほしいと説きました。そのためには、それに相応しい処遇が必要であり、報酬のあり方、退職金無し、議員年金無しの支え無き現在の処遇では、志の高い議員となって政治に入ってくる人材は確保できないとありました。</p> <p>○パネルディスカッションについて パネルディスカッションでは、政治学、政治報道、地方議会それぞれの立場から、議員のなり手不足問題について提起がありました。財政力の小さな自治体ほど議員の処遇は不十分あり、無投票当選の傾向が高く、経済的負担や将来不安の解消が求められている実態でありました。そのためには、地方議会が生活に身近な課題を議論し、解決にあたる大切な活動を行なっていることを有権者に伝える更なる努力や子どもたちが政治に関心と夢を持てるような主権者教育、議会見学、模擬議会など議会を透明化オープン化することなどが必要であること。さらには、議会の審議力や政策提言力を高め、住民への信頼を高めることが、議員の処遇引き上げへの住民理解に不可欠であること。議員定数、地方自治体の財政力との関連、立候補休暇制度、兼職規定の</p>
--------	--

拡大、議会の育児、介護休暇制度、地方公務員共済年金への議員の加入など具体的な諸課題が出されました。

■8/28「レガシーが紡ぐ札幌の歴史」(Dコース)について

札幌の歴史を語るうえで欠かせない1888年に建てられた北海道庁赤レンガ庁舎に加え、1972年札幌冬季五輪の会場となった大倉山ジャンプ競技場・札幌オリンピックミュージアムはオリンピックの解説付きで視察しました。

○所見(中島)

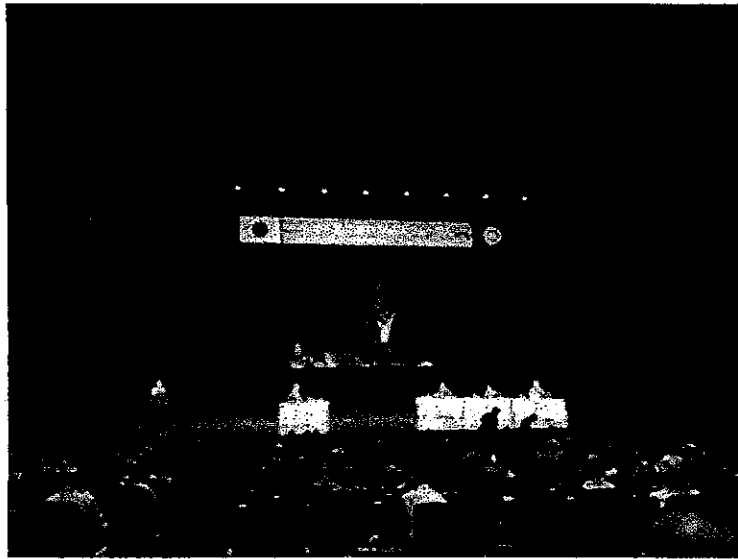
今回参加した「全国市議会議長会フォーラム2025 in 札幌」では、地方議会が直面する根源的な課題と、今後の議会改革の方向性について多角的な示唆を得ることができた。

基調講演では、伊吹文明元衆議院議長より、地方議会が住民自治の根幹を担う存在であることを改めて強調された。議員は住民の負託を受けた代表として、広い視野に立った政策議論と長期的なまちづくりを進める責務を負っていること、また住民との対話や公聴制度を通じて民意を丁寧に反映させる姿勢が不可欠であることを再認識した。さらに、主権在民のもとで議員が誇りと責任をもって活動するためには、現行の報酬・年金制度の不備を含め、処遇改善が避けて通れない課題であるとの指摘は重く受け止める必要がある。

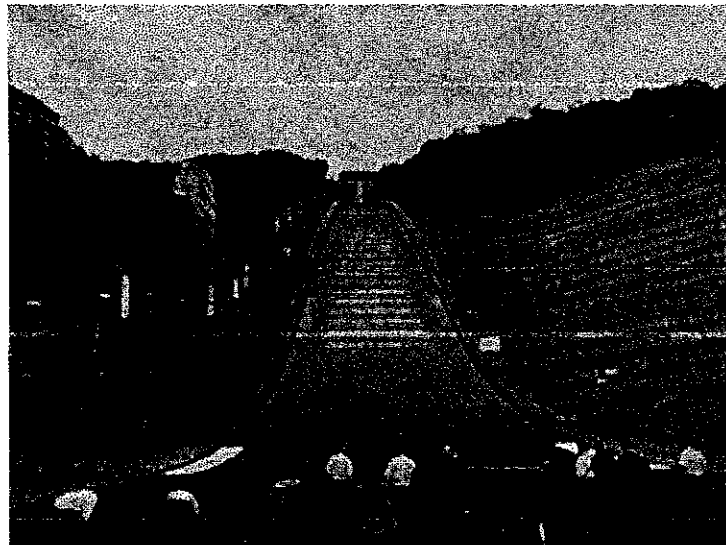
パネルディスカッションでは、議員のなり手不足が特に財政規模の小さな自治体で深刻化している実態が示された。経済的不安や将来の見通しの不透明さが立候補をためらわせている現状は、高崎市においても決して無関係ではない。議会活動の価値を市民に伝える広報の強化、主権者教育の充実、議会の透明化、政策提言力の向上など、議会への信頼を高める取り組みが、処遇改善への理解にもつながるという指摘は重要である。また、議員定数のあり方、兼職規定の見直し、育児・介護休暇制度、立候補休暇制度など、制度面での改善も検討すべき課題として整理された。

翌日の「レガシーが紡ぐ札幌の歴史」視察では、北海道庁赤レンガ庁舎や大倉山ジャンプ競技場など、札幌の歴史と発展を象徴する施設を訪れた。歴史的建造物の保存と活用、そしてオリンピックレガシーを地域資源として磨き続ける姿勢は、都市の魅力向上と市民の誇りの醸成に寄与するものであり、高崎市における歴史資源の活用やスポーツ文化の振興を考える上でも多くの示唆を得た。

今回のフォーラムおよび視察を通じ、地方議会の役割と責務を改めて確認するとともに、議会改革の必要性と方向性について多くの学びを得た。市民クラブとして、これらの知見を今後の議会活動に活かし、より開かれ、信頼される議会運営の実現に努めていきたい。



【全国市議会議長会フォーラム 2025】



【大倉山ジャンプ競技場】

調査研究費

会派又は議員が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に要する経費
(資料作成費、調査委託費、文書通信費、交通費、宿泊費等)

月 日	支 払 内 訳	支 払 先	金 額
	令和7年4月8日(火)～9日(水) 福島第一原子力発電所 他		
4月1日	交通費(特急券・乗車券)	群馬トラベルセンター	132,780 円
4月7日	土産代	株式会社原田 イオンモール高崎店	1,944 円
4月8日	昼食代 @950	さくら屋	5,700 円
4月8日	宿泊代 @11,550	Jヴィレッジ	69,300 円
4月8日	夕食代 @3,000	Jヴィレッジ	18,000 円
4月9日	交通費(乗車券)@510	JR東日本	3,060 円
4月9日	交通費(シャトルバス)@200	東北アクセス株式会社	1,200 円
4月9日	入場券代 @600	東日本大震災・原子力災害伝承館	3,600 円
4月9日	昼食代 @900	レストランエフ	5,400 円
4月9日	交通費(タクシー)	観光タクシー	1,680 円
			円
			円
			円
			円
			円
			円
	計		242,664 円

領収書等整理票

項目 (該当の□を チェック)	<input type="checkbox"/> 研修費	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	No. /
	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 人件費	
	<input type="checkbox"/> 事務所費	<input type="checkbox"/> 事務費		

(領収書等の証拠書類貼付欄)

領 収 書

市民クラブ 様

領収日: 2025.4.1
 請求番号: G2024-3465
 登録番号: T9070005001152

ご利用期間 2025年4月8日
 行先 JR 富岡

一般財団法人 群馬トラベル
 〒371-0852
 群馬県前橋市総社町総社29

領収合計金額 ¥132,780 (税込)

TEL: 027-252-7111
 FAX: 027-252-7116
 担当: [Redacted]

但し
 上記、正に領収いたしました

(印紙税法別表第一第17号文書「非課税物件の欄」2により非課税)

日付	品番・品名	備考	軽減税率	数量	単価(税込)	税率	金額(税込)
2025年4月8日	特急・乗車券	高崎⇄富岡・双葉		6名	¥22,130	10%	¥132,780
※は軽減税率対象です。				小計			¥132,780
税率区分	内消費税	対象金額(税込)		内消費税			¥12,070
10%対象	¥12,070	¥132,780		内非課税			¥0
8%対象	¥0	¥0		合計金額			¥132,780
0%対象	¥0	¥0					

備考
いつもご利用いただきありがとうございます。

2025年 4月 7日(月)

領 収 証

市民777 様

¥1,944-

現金 ¥1,944
 (消費税等 144円を含みます)

(但し、お菓子代として)
 群馬県高崎市棟高町1400 イオンモール高崎1階
 TEL: 027-386-6676
 株式会社原田 イオンモール高崎店

担当者 [Redacted]
 0001-6958

★★ 領収証正印月系田 ★★
 2025年 4月 7日(月)18時01分000101

PS1 プレミアム・レシヨ ¥1,800※

小計額 ¥1,800
 (8%外税対象) ¥1,800
 8%外税額 ¥144
 合計額 ¥1,944
 御買上点数 1点

※印は軽減税率(8%)適用商品
 登録番号 T2070001010320

※ 財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

領収書等整理票

項目 (該当の□を チェック)	<input type="checkbox"/> 研修費	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	No. 2
	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 人件費	
	<input type="checkbox"/> 事務所費	<input type="checkbox"/> 事務費		

(領収書等の証拠書類貼付欄)

領収書
2025年04月08日(火) 領収No002859
一連No114984
市民クラブ様
¥5,700-
税抜金額 ¥5,182-
消費税合計 ¥518-
(但し、左記として正に領収致しました)
さくら屋
富岡町小浜字中央416
TEL:0240-23-6606
登録番号:T4380001027687
※印刷面を内側に折って
◇保管してください◇

領 収 書

No. 011406

市民クラブ様

2025年4月8日

金額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
				7	6	9	3	00

但し 宿泊代として (6名分)

上記の通り正に領収致しました

内訳

税率	金額(税抜・税込)	¥63000
10%	消費税額等	¥6,300
税率	金額(税抜・税込)	
8%	消費税額等	

株式会社 Jヴィレッジ
〒979-0513 福島県双葉郡楡葉町山田岡字美津森3番
TEL(0240)26-0111 FAX(0240)26-0112
登録番号:T6380001016638

担当者印

領 収 書

No. 010337

市民クラブ様

2025年4月8日

金額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
				1	8	0	00	0

但し

会費として

上記の通り正に領収致しました

内訳

税率	金額(税抜・税込)	¥16364
10%	消費税額等	¥1636
税率	金額(税抜・税込)	
8%	消費税額等	

株式会社 Jヴィレッジ
〒979-0513 福島県双葉郡楡葉町山田岡字美津森3番
TEL(0240)26-0111 FAX(0240)26-0112
登録番号:T6380001016638

担当者印

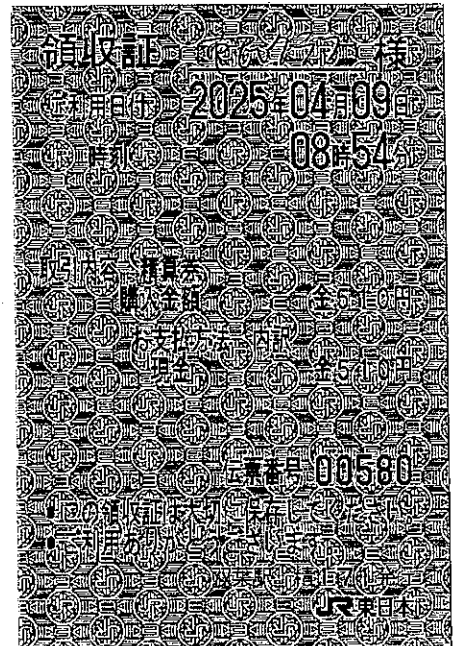
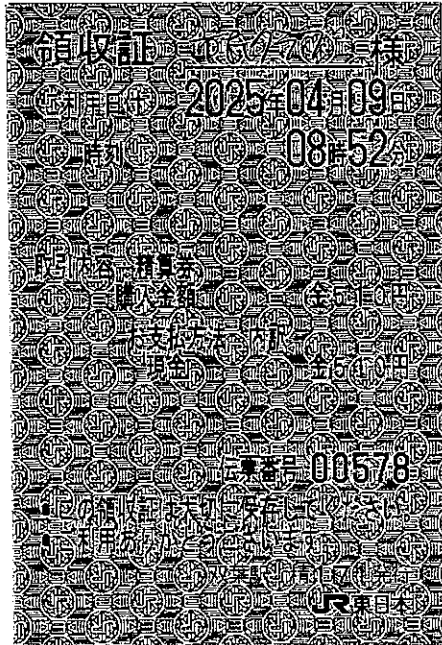
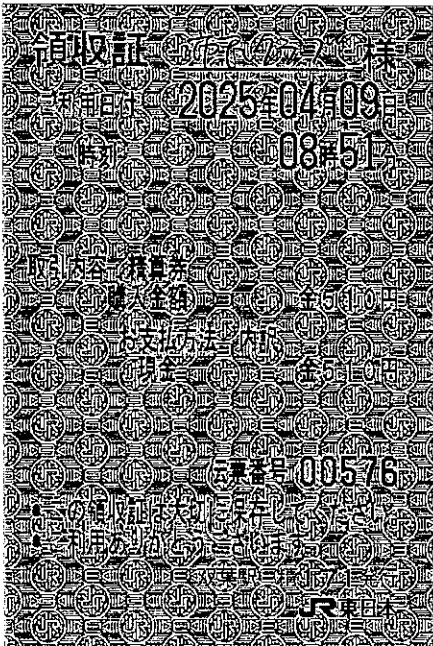
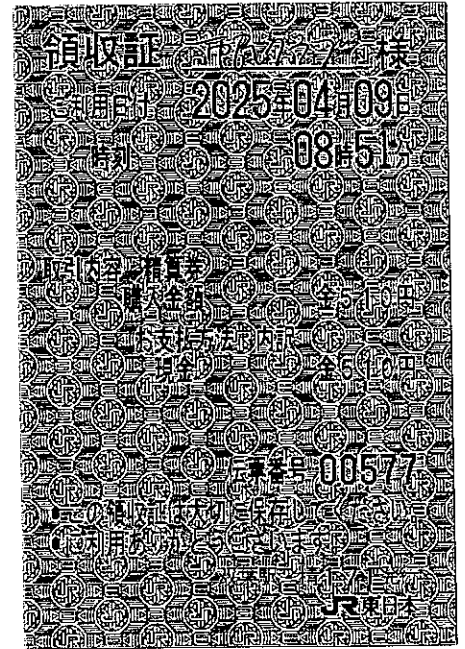
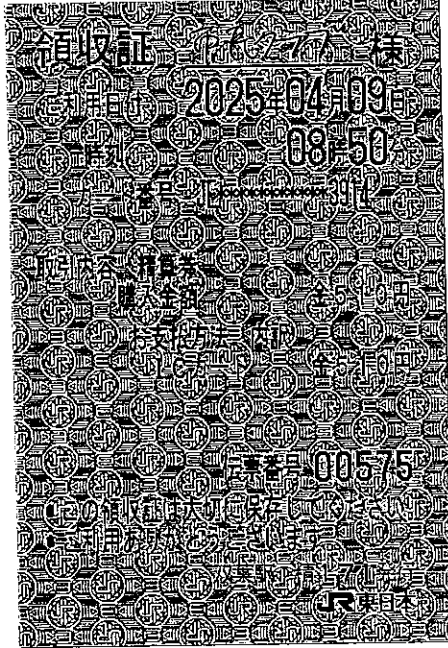
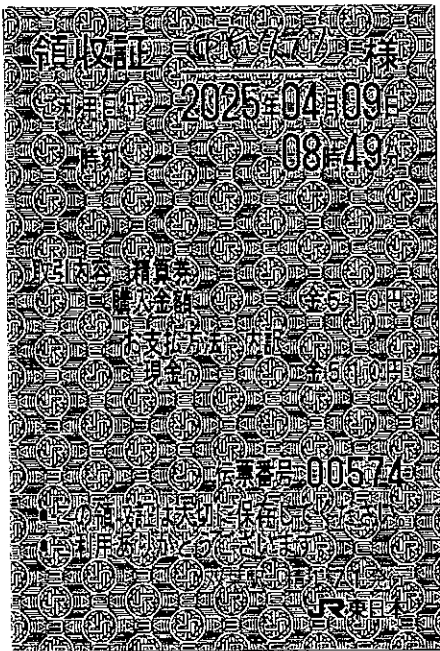
収入印紙

様式第18号 (第8条関係)

領収書等整理票

項目 (該当の□を チェック)	<input type="checkbox"/> 研修費	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	No. 3
	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 人件費	
	<input type="checkbox"/> 事務所費	<input type="checkbox"/> 事務費		

(領収書等の証拠書類貼付欄)



様式第18号 (第8条関係)

領収書等整理票

項目 (該当の□を チェック)	<input type="checkbox"/> 研修費	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	No. 4
	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 人件費	
	<input type="checkbox"/> 事務所費	<input type="checkbox"/> 事務費		

(領収書等の証拠書類貼付欄)

領 収 証

市民クラブ様 2025年4月9日

★ ￥1,200-

但 乗車券代として

上記正に領収いたしました

内 訳		〒975-0071 福島県南相馬市原町区深野字庚塚346-1
税率	金額(税抜・税込)	東北アクセス株式会社
%	消費税額等	
税率	金額(税抜・税込)	代表取締役 遠藤 竜太郎
%	消費税額等	TEL 0244-232964
コクヨ ウケ-1048		登録番号 T2-3800-0202-8999

2025年4月9日
1,680円

領 収 書

2025年 4月 9日(水) 09:27 001号機

大人 @600x 4枚
大人 @600x 2枚

合計 3,600円
(10%対象 3,600円
内消費税 327円)
(8%対象 0円
内消費税 0円)
※印は軽減税率(8%)対象商品

お預り 10,000円
おつり 6,400円

上記金額を領収いたしました
東日本大震災・原子力災害伝承館
福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39
0240-23-4402
T3380005011893

25.-4.09 000001

領収証

市民クラブ様

¥5400-

領収金額
上記金額を領収致しました。

福島県双葉郡大熊町大字下野上字大野556番地

東双不動産管理株式会社

登録番号 T9380001016602
レストランエフ 01

領 収 書

0111-002

¥ 80円

連発料金... ¥1,800円

合計 ¥1,680円

(税率)

登録番号 18380002029954

現金支払 ¥1,680円

車輪番号 0307

毎のご乗車有難うございます。

(有)観光タクシー

福島県双葉郡浪江町大字幾世橋
字田中前63番地の1

TEL 0240-35-4125

視察報告書

令和7年4月10日

高崎市議会議長 様

会派名又は議員氏名：市民クラブ 横田卓也

下記のとおり視察が終了したので報告します。

期 間	令和7年4月8日(火)～9日(水)
研修・視察先及び所在地	■東京電力廃炉資料館・福島第一原子力発電所 福島県富岡町大字小浜宇中央378 ■東日本大震災・原子力災害伝承館双葉町産業交流センター 福島県双葉町群檜葉町大字山田岡宇シ森8
議 員	高橋美奈雄、堀口順、林恒徳、中島輝男、横田卓也、三井暢秀 計6人
目 的	○東京電力廃炉資料館・福島第一原子力発電所視察 ○東日本大震災・原子力災害伝承館双葉町産業交流センター視察
概 要	○行程 4月8日 6:50 高崎駅(新幹線)＝7:34 上野駅(JR常磐線特急)＝10:58 富岡駅 ＝ 昼食 ＝ 13:00 廃炉資料館・福島第一原子力発電所視察＝送迎バス＝ 17:30 Jヴィレッジ到着(送迎バス)＝ 夕食 4月9日 8:00 ホテル出発(徒歩)＝8:19 Jヴィレッジ駅(JR常磐線)＝9:15 双葉 駅前(双葉町シャトルバス)＝9:30 伝承館視察＝ 昼食 ＝ タクシー ＝12:22 双葉駅(JR常磐線)＝13:23 いわき駅(JR常磐線特急)＝15:58 上野駅(新幹線)＝16:47 高崎駅到着：解散 ○費用内訳 6人分 宿泊費 Jヴィレッジ(朝食付):69,300円(4/8) 夕食代:18,000円(4/8) 交通費 JR乗車券・新幹線特急券:132,780円(4/8、4/9) JR乗車券:3,060円(4/9) バス代:1,200円(4/9) タクシー代1,680円 昼食代:5,700円(4/8)、5,400円(4/9)

	土産代：1,944円(4/9) 入場券代：3,600円(4/9)				
費用	宿泊費	交通費	昼食代	その他	合計
	87,300円	138,720円	11,100円	5,544円	242,664円

○調査事項

【4月8日】

1 東京電力廃炉資料館・福島第一原子力発電所視察

廃炉資料館は2回目であるが、前回は廃炉に進むための手順を管内で説明を受けた形であるが、今回は、現在の福島第1原発の現状視察を含め、今廃炉に向けてどのように動いているかをご説明いただいた。はじめに福島復興に向けた話を聞き、その後、現在の第一原発の廃炉作業の進行状況についての説明をいただいた。廃炉に向けた課題は、燃料の問題は当然であるが、地下水による汚染水の問題が凍土壁を作るまで大きな課題であった。

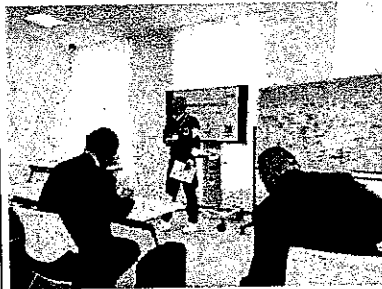
説明後、福島第一原発へバスで移動し、厳重なチェックののち原発構内の視察を行なった。敷地内はそれまで森林だった部分を切開き、汚染水の入ったタンクが非常にたくさんあること、アルプス処理水の仕組みなどを確認し、最終的には、1号炉から4号炉までの現在の状況確認をするため、炉まで80メートル付近で外に出て確認をした。当然放射線量については長時間居られる場所ではないが、約5000人の作業員が毎日勤務する状況は、比較的安全な環境で廃炉に向けて粛々と仕事をしている姿を確認することができた。

【4月9日】

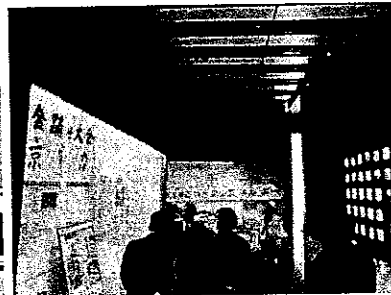
所見 2 東日本大震災・原子力災害伝承館双葉町産業交流センター

2020年にオープンした東日本大震災及び福島第一原発事故について後世へ伝承していくための場を視察した。14年が経ち、復興が進む宮城県・岩手県と異なり、福島県は原発事故のためによりやく避難指示が解除され、住民が少しずつ戻ってきているが、震災前には遠く及ばない現実を確認することができた。

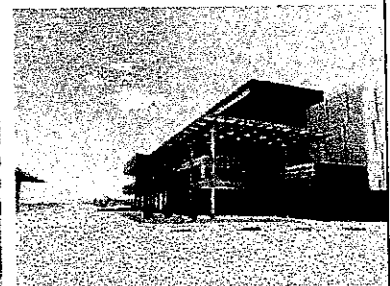
伝承館にて「語り部講話」を拝聴し、震災発生時の当事者のリアルな状況や感情を知ることができた。伝承館の存在意義は、震災時に何が起きたのかを後世に語り継ぐことあり、ケースによる学習を進めることや、どのような問題が災害時に起きるかなどをシミュレーションする為の重要な施設であることを確認することができた。



【東京電力廃炉資料館】



【伝承館】



調査研究費

会派又は議員が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に要する経費
(資料作成費、調査委託費、文書通信費、交通費、宿泊費等)

月 日	支 払 内 訳	支 払 先	金 額
	令和7年5月22日(木)～23日(金) 参議院議員会館・岐阜市		
5月8日	交通費(乗車券・特急券)	群馬トラベルセンター	195,840 円
5月8日	宿泊費@8,000	群馬トラベルセンター	48,000 円
5月8日	取扱手数料@550	群馬トラベルセンター	3,300 円
5月21日	土産代(農水省・岐阜市)	原田	5,400 円
5月22日	交通費(東京メトロ) @180	東京メトロ	540 円
5月22日	交通費(東京メトロ) @180	東京メトロ	540 円
5月22日	交通費(東京メトロ) @180	東京メトロ	540 円
5月22日	交通費(東京メトロ) @180	東京メトロ	540 円
5月22日	飲料代	セブンイレブン参議院議員会館	1,188 円
5月22日	昼食代 @1,150	参議院議員会館食堂	6,900 円
5月22日	夕食代 @3,000	飛騨高山料理こざるさ	18,000 円
5月23日	交通費(タクシー)	日の丸自動車	1,360 円
5月23日	交通費(タクシー)	日の丸自動車	1,160 円
5月23日	昼食代	おらが蕎麦	6,460 円
			円
			円
	計		289,768 円

様式第18号 (第8条関係)

領収書等整理票

項目 (該当の□を チェック)	<input type="checkbox"/> 研修費	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	No. /
	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 人件費	
	<input type="checkbox"/> 事務所費	<input type="checkbox"/> 事務費		

(領収書等の証拠書類貼付欄)

領 収 書

市民クラブ

様

領収日:

25. 5. 8

請求番号:

G2024-3666

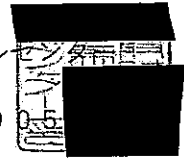
登録番号:

T9070005001152

ご利用期間
行先

2025/5/22~2025/5/23
岐阜

一般財団法人 群馬トラベル
〒371-0852
群馬県前橋市総社町総社29



領収合計金額

¥247,140

(税込)

TEL: 027-252-7111

FAX: 027-252-7116

担当:

但し
上記、正に領収いたしました

(印紙税法別表第一第17号文書「非課税物件の欄」2により非課税)

日付	品番・品名	備考	軽減税率	数量	単価(税込)	税率	金額(税込)
2025年5月22日	JTB宿泊	イルクレド岐阜		6名	¥8,000	10%	¥48,000
2025年5月22日	特急・乗車券	高崎⇄岐阜		5名	¥32,640	10%	¥163,200
2025年5月22日	特急・乗車券	高崎問屋町⇄岐阜		1名	¥32,640	10%	¥32,640
2025年5月22日	取扱手	取扱手数料		6名	¥550	10%	¥3,300

※は軽減税率対象です。

税率区分	内消費税	対象金額(税込)
10%対象	¥22,467	¥247,140
8%対象	¥0	¥0
0%対象	¥0	¥0

小計

¥247,140

内消費税

¥22,467

内非課税

¥0

合計金額

¥247,140

備考

いつもご利用いただきありがとうございます。

様式第18号 (第8条関係)

領収書等整理票

項目 (該当の□を チェック)	<input type="checkbox"/> 研修費	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	No. 2
	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 人件費	
	<input type="checkbox"/> 事務所費	<input type="checkbox"/> 事務費		

2025年 5月21日(水)

領 収 証

市民177 様

¥5,400-

現金 ¥5,400 (消費税等 400円を含みます)


(但し、お菓子代として)

群馬県高崎市棟高町1400 イオンモール高崎1階
TEL: 027-386-6676
株式会社原田 イオンモール高崎店

担当者

※ 財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0002-6249

 東京メトロ 領収書

・ご利用ありがとうございます。
・この領収書は大切に保存してください。


お取引内容: きっぷ ¥540※

上記金額を領収いたしました。

※ 課税10%対象

ご利用日付 2025年05月22日
時刻 09時03分

伝票番号: 93125
東京地下鉄株式会社
登録番号: T4010501022810
地有楽町駅 券O4発行

 東京メトロ 領収書

・ご利用ありがとうございます。
・この領収書は大切に保存してください。


お取引内容: きっぷ ¥540※

上記金額を領収いたしました。

※ 課税10%対象

ご利用日付 2025年05月22日
時刻 09時02分

伝票番号: 93124
東京地下鉄株式会社
登録番号: T4010501022810
地有楽町駅 券O4発行

 東京メトロ 領収書

・ご利用ありがとうございます。
・この領収書は大切に保存してください。


お取引内容: きっぷ ¥540※

上記金額を領収いたしました。

※ 課税10%対象

ご利用日付 2025年05月22日
時刻 12時52分

伝票番号: 30909
東京地下鉄株式会社
登録番号: T4010501022810
水田町駅 券O1発行

 東京メトロ 領収書

・ご利用ありがとうございます。
・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ¥540※

上記金額を領収いたしました。

※ 課税10%対象

ご利用日付 2025年05月22日
時刻 12時52分

伝票番号: 30910
東京地下鉄株式会社
登録番号: T4010501022810
水田町駅 券O1発行

領収書等整理票

項目 (該当の□を チェック)	<input type="checkbox"/> 研修費	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	No. <u>3</u>
	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 人件費	
	<input type="checkbox"/> 事務所費	<input type="checkbox"/> 事務費		

(領収書等の証拠書類貼付欄)

飛騨高山料理
7FS参議院議員会館店
東京都千代田区永田町2丁目1-1

電話：03-3507-6226 内線#2

事業者登録番号T2010001106058
2025年05月22日(木) 09:33 黄079

領収書

液廣パット 300ml @110×10 ¥1,100
小計(税抜8%) ¥1,100
消費税等(8%) ¥88
合計 ¥1,188
(税率8%対象) ¥1,188
(内消費税等8%) ¥88
お預り ¥2,000
お釣 ¥812
お買上明細は上記のとおりです。
[*]マークは軽減税率対象です。
佐票番号 250-522-250-2335



2025年 5月22日(木)

領収証

市民クラブ様

¥6,900-

現金(一般) ¥6,900 (消費税等 ¥627)
(消費税等 627円を含みます)

但し、飲食代として
参議院議員会館 食堂
東京都千代田区永田町2-1-1
TEL 03-3507-0508
T4010001061160

担当者

0001-2170

* 財布等で保管載く場合、印紙面に内側に折って保管願います。

0001-0001
会計日：2025/5/22

領収書

市民クラブ様

領収金額 ¥18,000-
(10%標準対象 ¥18,000)

上記正に領収いたしました

但し 飲食代 として

飛騨高山料理

500-8843
岐阜市住田町70ビル1階
TEL: 058-266-5363
登録番号: T7810877315209

担当者
領収書No: 000120250522200908610

領収書等整理票

項目 (該当の□を チェック)	<input type="checkbox"/> 研修費	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	No. 4
	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 人件費	
	<input type="checkbox"/> 事務所費	<input type="checkbox"/> 事務費		

(領収書等の証拠書類貼付欄)

領 収 書

No. 0543

日付 2025年05月23日
 車番 136120 800
 メータ運賃 ¥1,230-
 迎車料金 ¥130-

運賃料金計 ¥1,360-
 合計 ¥1,360-
 内消費税等 ¥123-
 消費税率 10%

上記の通り領収致しました

登録番号 T6200001004370

日の丸自動車株式会社

岐阜市市ノ坪町2丁目20

TEL 058(240)1111

本日のご乗車誠にありがとうございます。
 またのご乗車をお待ちしております。

*** 領 収 証 ***

2025年05月23日 12時13分

市民クラブ 様

¥6,460

(内消費税 ¥587)
 (10%対象 ¥6,460 標準税率 ¥587)

(現金 ¥6,460)

お食事代として
 上記正に領収いたしました。

担当

信州

 おらが蕎麦

株式会社 グルメ軒屋
 おらが蕎麦 岐阜駅アステイ店
 岐阜県岐阜市橋本町1-10-1
 アステイ岐阜2F
 TEL058-265-2250

登録番号 T2120001030585

領 No007339-001 ｼｰﾄNo0133481-00

領 収 書

No. 8025

日付 2025年05月23日
 車番 180800 800
 メータ運賃 ¥1,030-
 迎車料金 ¥130-

運賃料金計 ¥1,160-
 合計 ¥1,160-
 内消費税等 ¥105-
 消費税率 10%

上記の通り領収致しました

登録番号 T6200001004370

日の丸自動車株式会社

岐阜市市ノ坪町2丁目20

TEL 058(240)1111

本日のご乗車誠にありがとうございます。
 またのご乗車をお待ちしております。

視察報告書

令和7年5月27日

高崎市議会議長 様

会派名又は議員氏名：市民クラブ 三井暢秀

下記のとおり視察が終了したので報告します。

期 間	令和7年5月22日（木）～23日（金）				
研修・視察先 及び所在地	5/22 参議院議員会館（農林水産省） 5/23 岐阜市役所				
議 員	高橋美奈雄、堀口順、林恒徳、中島輝男、横田卓也、三井暢秀 計6人				
目 的	○農林水産省における「米価変動とコメ不足の状況」について ○岐阜市が先進的に取り組む「自動運転技術の導入状況」、「街づくりとの連携」、「バスまちば」整備の実態を把握し、高崎市の公共交通政策および都市政策に活かすことを目的として視察を実施した。				
概 要	<p>○行程</p> <p>5月22日 7:50 高崎駅（新幹線）＝9:07 東京駅（東京メトロ有楽町線）＝9:22 永田町駅＝10:00 参議院議員会館＝11:45 昼食（徒歩）＝12:47 永田町駅（東京メトロ有楽町線）＝13:30 東京駅（新幹線）＝15:30 名古屋駅（東海道本線）＝15:49 岐阜駅＝16:00 ホテルイルクレド岐阜＝18:30 夕食</p> <p>5月23日 8:50 ホテル出発（タクシー）＝9:30 岐阜市役所＝12:00 昼食＝12:53 岐阜駅（東海道本線）＝14:00 名古屋駅（新幹線）＝15:40 東京駅（新幹線）＝16:27 高崎駅到着：解散</p> <p>○費用内訳 6人分 宿泊費 ホテルイルクレド岐阜（朝食付）：48,000円（5/22） 夕食代：18,000円（5/22） 交通費 JR乗車券、新幹線特急券他、タクシー代：200,520円（5/22・23） 昼食代 13,360円（5/22・5/23） 雑費 勉強会飲料費：1,188円、土産代：5,400円、手数料：3,300円</p>				
費 用	宿泊費 66,000 円	交通費 200,520 円	昼食代 13,360 円	その他 9,888 円	合 計 289,768 円

所 見	<p>○調査事項</p> <p>■5/22「参議院会館における米価変動とコメ不足の状況について」</p> <p>農林水産省農産局 農産技術政策部 企画課需給対策班 道園氏 経営局農地政策課 経営専門官 鈴木氏 経営局経営政策課 経営育成グループ 足利氏 穀物課稲生産班 課長補佐 佐々木氏</p> <p>我が国の食料安全保障や米政策の現状を正しく理解し、今後の市政に活かすことを目的として、参議院会館において農林水産省より米政策を中心とした勉強会を実施した。</p> <p>(1) 日本の米政策の基本方針について</p> <p>農林水産省は、日本の米政策について「安定供給と需要に応じた生産」を基本としていると説明した。生産者が安定した作付けを行い、国民への安定供給を確保することが重要である。</p> <p>近年は需要に応じた生産を進めており、令和5年には約705万トン、令和6年度は約734万5千トンの生産が見込まれている。国民一人当たりの年間米消費量を約60kgとすると、約1億2200万人分の供給量は確保されている計算となる。</p> <p>一方で、近年は流通自体は比較的順調であったものの、生産者価格が十分に反映されていないという課題も指摘された。</p> <p>(2) 令和6年8～9月の米不足について</p> <p>令和6年の夏に発生した米の品薄については、生産量不足が主因ではないと説明された。</p> <p>この時期は南海トラフ地震に関する情報発表などの影響で、消費者の買い溜めが発生し、購買量が通常約1.5倍に増加した。米自体の在庫は存在していたものの、流通や店頭に並ぶまでの時間差があり、一時的にスーパーなどで品薄状態が発生した。この出来事により、流通経路や仕入れの仕組みなどの課題が浮き彫りになった。</p> <p>(3) 米価上昇について</p> <p>群馬県高崎市の農協では、令和6年度の玄米価格(60kg)が2万2千円以上となり、約10年前の1万3千円程度と比べて大きく上昇している。</p> <p>この背景として農林水産省は、令和2年以降の物価高騰の影響を挙げ、肥料・資材・燃料などの生産コストの上昇が価格に反映されていると説明した。</p> <p>(4) 備蓄米放出と米価高騰について</p> <p>令和7年に入り、米価高騰への対応として備蓄米の放出が行われている。前年の収穫量は平年並みであったが、需給バランスや流通状況の変化などにより価格が上昇しており、現在は需給の安定をどのように維持するかが重要な課題であるとされた。</p> <p>(5) 日本の稲作の位置付け</p> <p>農林水産省は、稲作は日本の気候や食文化に適したものであり、日本人の</p>
--------	---

主食として重要な農業分野であると認識している。今後も基幹作物として維持していく考えが示された。

(6) 農地の貸借制度について

農地の貸し借りについては、農地中間管理機構（農地バンク）を通じて、都道府県の農業公社が中心となり農地の集積・集約化を進めている。令和7年度から制度運用が強化され、農地の有効活用を図る取り組みが進められている。

(7) 農家の後継者問題

農業分野では後継者不足が大きな課題となっている。農林水産省は、新規就農支援や小規模農家の生産性向上などの取り組みを進めているが、地域ごとに条件が異なるため、地域の実情に応じた対策が必要であると説明した。

(8) 米国との関税問題について

アメリカの関税政策については「大変遺憾」であるとの認識が示された。日本の農林水産物の対米輸出額は約240億円に上り、影響は大きいとされる。農業を犠牲にする形ではなく、日本の農業を守りながら対応していく姿勢が示された。

(9) 食料自給率の将来目標

日本の食料自給率については、2030年までに45%へ引き上げることを目標としているとの説明があった。

○所見（中島）

今回の農林水産省による勉強会では、日本の米政策が抱える課題と今後の方向性について、非常に多角的な視点から学ぶことができた。特に、米不足の背景が「生産量不足」ではなく「買い溜めによる流通の遅れ」であった点や、米価上昇の要因が生産コストの高騰にある点など、現場の実態に即した説明は大変参考になった。

また、農地の集約化や後継者不足といった構造的課題は、高崎市においても共通する問題であり、国の制度改正や支援策を踏まえつつ、地域の実情に応じた取り組みが求められると感じた。

さらに、食料自給率の向上や国際情勢に左右されない安定供給体制の構築は、地方自治体にとっても無関係ではなく、地域農業の持続可能性を確保するための政策的支援が不可欠である。

今回の視察を通じて得られた知見を、高崎市の農業振興や食料安全保障の議論に活かしていくことが重要であると考えます。

■5/23「岐阜市役所自動運転バス視察」について

岐阜市役所 都市建設部 次長兼都市建設政策課長 川田氏
係長 木股氏

●岐阜市における自動運転技術に向けた取組みについて

(1) 導入の背景

岐阜市では、人口減少や運転手不足を見据え、持続可能な公共交通の確保を重要課題として位置づけている。その解決策の一つとして、自動運転バスの社会実装に向けた実証実験を積極的に進めている。

(2) 実証運行の概要

運行エリア：中心市街地および公共施設周辺

運行方式：限定区域での自動運転（レベル2～3相当）

安全対策：オペレーターの同乗、遠隔監視システムの導入

目的：交通弱者の移動手段確保、回遊性向上、将来的な無人運行の実現

特に、岐阜市は「実証実験で終わらせない」姿勢を明確にしており、段階的な社会実装を見据えた計画性が印象的であった。

(3) 高崎市への示唆

- ・運転手不足対策としての自動運転導入は喫緊の課題
- ・中心市街地の回遊性向上策としても有効
- ・実証段階から都市政策と連動させることが重要

●岐阜市の街づくりについて

(1) 都市政策の方向性

岐阜市は「歩いて暮らせるまち」を掲げ、公共交通と都市機能を一体的に再編している。特に、中心市街地の再生と公共交通の強化を同時に進める点が特徴である。

(2) 具体的な施策

- ・公共交通結節点の再整備
- ・歩行者空間の拡充
- ・公共交通利用を促す都市構造の再編
- ・民間事業者との連携によるエリアマネジメント

これらの施策が、自動運転バスの導入と相互に補完し合う形で進められている点は、高崎市にとっても参考となる。

●バスまちばについての取り組み

「バスまちば」は、バス利用者が快適に過ごせる待合空間として整備された施設で、単なるバス停ではなく、市民が集い、交流し、まちなかの回遊性を高める拠点として機能している点が特徴です。

(1) 利用者目線の空間設計

- ・広々とした待合スペース
- ・冷暖房完備の快適な環境
- ・バスロケーションシステムによる運行情報の提供
- ・誰もが使いやすいユニバーサルデザイン

市民が安心してバスを利用できる環境づくりが徹底されていました。

(2) まちなか活性化との連携

「バスまちば」は単なる交通拠点にとどまらず、

- ・観光案内
- ・地域情報の発信
- ・まちなか歩行者の休憩スペース

としての役割も担っており、中心市街地のにぎわい創出に寄与していました。

(3) 公共交通の利用促進策

岐阜市では、バス利用を促すための施策を複合的に展開しており、

- ・バス路線の再編
- ・利便性向上のための ICT 活用
- ・市民への積極的な情報発信

など、行政と交通事業者が連携した取り組みが進められていました。

今回の視察を通じて、公共交通を「移動手段」としてだけでなく、まちづくりの重要な要素として位置づける岐阜市の姿勢を強く感じました。高崎市においても、市民が利用しやすく、まちなかの魅力向上にもつながる公共交通のあり方を検討する上で、大いに参考となる視察となりました。

○所見（横田）

今回の視察を通じて、岐阜市が公共交通を「移動手段」としてだけでなく、まちづくりの重要な基盤として位置づけている姿勢が強く感じられました。特に、バス待ち環境の整備をまちなかの魅力向上と結びつけている点は、高崎市にとっても大いに参考となるものでした。

高崎市においても、公共交通の利便性向上は喫緊の課題であり、利用者が安心して快適にバスを利用できる環境整備は、公共交通の利用促進に直結します。岐阜市のように、待合環境を「まちの資源」として捉え、中心市街地の回遊性向上と連動させる視点は、今後の施策検討において重要な示唆を与えるものです。

なお、高崎市議会においても、三井議員が一般質問で高崎市のバス待ち環境の改善に向け、岐阜市の「バスまちば」の取り組みを参考にすべきではないかと提案しています。今回の視察は、その議論をさらに深める上でも有意義であり、今後の政策形成に活かすべき重要な学びとなりました。



【参議院議員会館：農林水産省との勉強会】【岐阜市役所：都市建設部交通政策課】【自動運転バス「GIFU HEART BUS」試乗】

調査研究費

会派又は議員が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に要する経費
(資料作成費、調査委託費、文書通信費、交通費、宿泊費等)

月 日	支 払 内 訳	支 払 先	金 額
	令和7年10月8日(水)～10日(金) 沖縄県		
9月19日	高速バス代@4,200	日本中央バス	21,000 円
10月1日	宿泊費@9,700×5名×2日	群馬トラベルセンター	97,000 円
10月1日	交通費@27,790 ANA	群馬トラベルセンター	138,950 円
10月1日	交通費@34,350 ANA	群馬トラベルセンター	171,750 円
10月1日	交通費(レンタカー)	群馬トラベルセンター	54,780 円
10月1日	取扱い手数料@550	群馬トラベルセンター	2,750 円
10月3日	土産代(南風原町)	ガトーフェスタハラダ	1,512 円
10月8日	昼食代	ふみや南風原店	6,750 円
10月8日	夕食代@3,000	大安丸	15,000 円
10月9日	駐車場代	アップルパーク	2,200 円
10月9日	入館料@450	ひめゆり平和記念資料館	2,250 円
10月9日	昼食代	上江門	6,100 円
10月9日	入館料@300	沖縄県平和記念資料館	1,500 円
10月9日	入壕料@300	糸数アブチラガマ	1,500 円
10月9日	電灯・軍手代	糸数アブチラガマ	650 円
10月9日	ガイド料	糸数アブチラガマ	3,000 円
10月9日	夕食代@3,000	ばいかじ	15,000 円

10月10日	駐車場代	テクニカルパーク松山第5	1,300 円
10月10日	駐車場代	国際通りに一番近い駐車場	1,000 円
10月10日	昼食代	そじ坊	5,990 円
10月10日	ガソリン代	(有)タカラ石油	3,208 円
10月10日	ETC代	トヨタレンタリース沖縄	790 円
10月10日	交通費(東京モノレール)@520	東京モノレール	1,560 円
10月10日	交通費(東京モノレール)@520	東京モノレール	1,040 円
10月10日	交通費(JR)	東日本旅客鉄道株式会社	13,470 円
10月10日	交通費(JR)	東日本旅客鉄道株式会社	4,490 円
10月10日	交通費(JR)	東日本旅客鉄道株式会社	4,490 円
			円
			円
計			579,030 円

領収書等整理票

項目 (該当の□を チェック)	<input type="checkbox"/> 研修費	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	No. /
	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 人件費	
	<input type="checkbox"/> 事務所費	<input type="checkbox"/> 事務費		

(領収書等の証拠書類貼付欄)

領 収 書

市民クラブ

様

領収日:

25.10.1

請求番号:

G2025-2271

登録番号:

T9070005001152

ご利用期間 2025/10/08~2025/10/10
行先 那覇

一般財団法人 群馬トラベル
〒379-2166
群馬県前橋市野中町361-2

領収合計金額 ¥465,230 (税込)

TEL: 027-252-7111

FAX: 027-252-7116

担当:

但し
上記、正に領収いたしました

(印紙税法別表第一第17号文書「非課税物件の欄」2により非課税)

日付	品番・品名	備考	軽減税率	数量	単価(税込)	税率	金額(税込)
2025年10月9日	JTB宿泊	アパハ那覇松山		5 名	¥9,700	10%	¥48,500
2025年10月8日	JTB宿泊	アパハ那覇松山		5 名	¥9,700	10%	¥48,500
2025年10月8日	ANA.航空券	羽田→那覇		5 名	¥27,790	10%	¥138,950
2025年10月10日	JAL.航空券	那覇→羽田		5 名	¥34,350	10%	¥171,750
2025年10月8日	全旅船車	トヨタレンタカー		1 台	¥54,780	10%	¥54,780
2025年10月8日	取扱手	取扱手数料		5 名	¥550	10%	¥2,750

※は軽減税率対象です。

税率区分	内消費税	対象金額(税込)
10%対象	¥42,293	¥465,230
8%対象	¥0	¥0
0%対象	¥0	¥0

小計

¥465,230

内消費税

¥42,293

内非課税

¥0

合計金額

¥465,230

備考

いつもご利用いただきありがとうございます。

領収書等整理票

項目 (該当の□を チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	No. 2
	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 人件費	
	<input type="checkbox"/> 事務所費	<input type="checkbox"/> 事務費		

No 320070

領収書

令和7年9月9日

北ヶ崎 → 羽田空港

運賃 片道お1人様
¥4,200 区間
PER PERSON/ONE WAY
日本中央バス㈱

No 320071

領収書

令和7年9月9日

北ヶ崎 → 羽田空港

運賃 片道お1人様
¥4,200 区間
PER PERSON/ONE WAY
日本中央バス㈱

No 320074

領収書

令和7年9月9日

高崎駅東口 → 羽田空港

運賃 片道お1人様
¥4,200 区間
PER PERSON/ONE WAY
日本中央バス㈱

No 320072

領収書

令和7年9月9日

高崎駅東口 → 羽田空港

運賃 片道お1人様
¥4,200 区間
PER PERSON/ONE WAY
日本中央バス㈱

No 320073

領収書

令和7年9月9日

高崎駅東口 → 羽田空港

運賃 片道お1人様
¥4,200 区間
PER PERSON/ONE WAY
日本中央バス㈱

領収証

利用年月日 2025年10月10日

取引内容 (税率: 10%)
乗車券発売

ご利用金額 1040円

・毎度ありがとうございます。
・この領収証は大切に保存してください。

発売駅名 羽田空港第1
号機番号 券B03
伝票番号 2460
登録番号 T4010401020947
東京モノレール株式会社

領収証

利用年月日 2025年10月10日

取引内容 (税率: 10%)
乗車券発売

ご利用金額 1560円

・毎度ありがとうございます。
・この領収証は大切に保存してください。

発売駅名 羽田空港第1
号機番号 券B03
伝票番号 2459
登録番号 T4010401020947
東京モノレール株式会社

テクニカルパーク松山 第5

登録番号
T8360002000335
消費税10%込みです

☆ 領 収 証 ☆

No. 08

入庫 25/10/09 16:52:23
精算 25/10/10 08:48:12

現金 1,300円

国際通りに
一番近い駐車場

登録番号
T936001002125
消費税10%込みです。

☆ 領 収 証 ☆

No. 13

入庫 25/10/10 09:21:10
精算 25/10/10 10:44:43

現金 1,000円

領収書等整理票

項目 (該当の□を チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	No. 3
	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 人件費	
	<input type="checkbox"/> 事務所費	<input type="checkbox"/> 事務費		

(領収書等の証拠書類貼付欄)



apollostation

(有)タカラ石油
小禄金城
沖縄県那覇市
金城3-8-17
TEL:098-859-1516 SS:65015-36530
登録番号: T9360002002520

領収書

2025年10月10日 11:21 伝票No.0301
取引通番 7933

市民777様

530-36530-0000-0003 * 65015
現金

0120-00 8394
レギュラー 外P05 ¥2916
数量 16.66L
単価 @175

小計 ¥2916
消費税 ¥292
(外税10%対象 ¥2916)
¥292

合計 ¥3,208

現金計 ¥3,208

釣銭 4千: 792
4:0000000-0:0000000
係員 02
処理日付: 2025/10/10 8394-8394
100取引
領収書にかえさせていただきます。

当店へのアンケート回答で
Amazonギフト券
500円分をプレゼント
毎月1,000円分

領収書 市民777様
Receipt
領収年月日 2025.10.10 登録番号: T9011001029597
金額 ¥4,490 税10%

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類
(10092 1枚)
東日本旅客鉄道株式会社
浜松町駅VF3発行 20093-02

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

領収書 市民777様
Receipt
領収年月日 2025.10.10 登録番号: T9011001029597
金額 ¥4,490 税10%

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類
(20072 2枚)
東日本旅客鉄道株式会社
浜松町駅VF1発行 30073-02

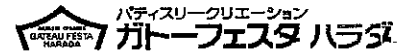
印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

領収書 市民777様
Receipt
領収年月日 2025.10.10 登録番号: T9011001029597
金額 ¥13,470 税10%

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類
(50089 3枚)
東日本旅客鉄道株式会社
浜松町駅VF3発行 60090-02

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済



イオンモール高崎

群馬県高崎市棟高町1400番地 1階

ご来店誠にありがとうございます
TEL: 027-386-6676
FAX: 027-386-6676

< 領収書 >

2025年10月 3日(金)18時06分000202

R4GM 群馬 化粧箱中 ¥1,400※

小計額 ¥1,400
(8%外税対象 ¥1,400)
8%外税額 ¥112
合計 ¥1,512
現金 ¥2,000
お釣 ¥488
御買上点数 1点

※印は軽減税率(8%)適用商品
登録番号 T2070001010320

12扱 No.8471

領収書等整理票

項目 (該当の□を チェック)	<input type="checkbox"/> 研修費	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	No. 4
	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 人件費	
	<input type="checkbox"/> 事務所費	<input type="checkbox"/> 事務費		

領 収 書 (RECEIPT)

No 003457

市民クラブ 様

金額							
			4	,	5	0	0

但し、糸数アブチラガマ 入場料・本代 として
令和7年10月9日 上記正に領収しました。

適用税率(10%)
登録番号 T-3000020472158

内訳

大人 300円券× 5 枚 沖縄県南城市玉城字糸数667-1
大人団体 250円券× 枚 南部観光総合案内センター
小人 150円券× 枚 TEL(098)852-6608
減免対象者 50円券× 枚 FAX(098)852-6466
本代 1,000円× 冊 沖縄県南城市会計管理者

取扱者

領 収 書 (RECEIPT)

No 000056

市民クラブ 様

金額							
			4	,	6	5	0

但し、電灯・軍手・合羽・書籍・キャンセル料 として
令和7年10月9日 上記正に領収しました。

適正税率(10%)
登録番号 T6700150065849

内訳

電灯貸代 100円× 4 本 沖縄県南城市玉城字糸数667-1
軍手代 50円× 5 組 糸数アブチラガマ案内センター
合羽代 100円× 着 糸数自治会
書籍代 TEL(098)852-6608
キャンセル料 FAX(098)852-6466

取扱者

様式第18号 (第8条関係)

領収書等整理票

項目 (該当の□を チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	No. 5
	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 人件費	
	<input type="checkbox"/> 事務所費	<input type="checkbox"/> 事務費		

領収証 市民クラブ様 No. _____

金額 4,000

内訳
現金 但し ガイド料金として
小切手 /
手形 /

消費税額等(%)
消費税額等(%)

令和7年10月9日 上記正に領収いたしました

沖縄県南城市大里字夫城1084番地9
神谷純

登録番号

収入印紙

GR266325

領収証 No. 2676
市民クラブ様 2025年10月09日
金2,250円 但し

上記正に領収いたしました

(税抜金額 ¥2,046)
(消費税等 ¥204)

(公財)
ひめゆり平和祈念財団
沖縄県糸満市字伊原 671-1
TEL:098-997-2100
登録番号:T1360005004109

印

領収書

市民クラブ様

領収金額 1,500 円
10% 対象(税込)

上記の金額正に領収しました
大人 @300 5名

領収日 令和7年10月9日

沖縄県平和祈念資料館
登録番号 T1000020470007
沖縄県糸満市摩文仁 614-1
TEL 098-997-3844

領収書

株式会社沖縄商会

車室 No.28

入庫時刻 10月08日 17時48分
精算時刻 10月09日 08時59分

受領金額 2200円
2025年10月09日08時59分 発行

適用税率10% (税込)
登録番号 T2360001
008541

アップルパーク
松山2丁目第2

領収書等整理票

項目 (該当の□を チェック)	<input type="checkbox"/> 研修費	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	No. <u>6</u>
	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 人件費	
	<input type="checkbox"/> 事務所費	<input type="checkbox"/> 事務費		

領収証

No.

市民クラブ様

R7年10月8日

金額	¥15000-
----	---------

印紙

内	金額(税込・税抜)	消費税額等
税率	%	
	%	
現金・小切手・()		

但 奥上武島海産物料理

海人の店 大安丸

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地2-13-14(1F)

TEL&FAX(098) 869-6687

登録番号 T6810639159218

RK201

2025年10月08日

領収書

市民クラブ様

¥6,750-

(但し お食事代 として
正に領収致しました)

一連No000004
領収No007796

税金
消費税
¥614-

収入印紙

ふみや 南風原店

沖縄県南風原町
宮平251(丸大南風原店内)
電話098-889-6258

印刷面を内側に折って保管願います

領収証 市民クラブ様

NO.

¥6,100-

但し 飲食代・食品発送代 として
R7年10月9日 上記の金額正に領収いたしました

収入
印紙

税率	金額(税込・税抜)	消費税額等
10%対象		
8%対象		

古民家食堂 上門

- UEJO SOBA -

〒901-0514 沖縄県島尻郡八重瀬町安里198

TEL・FAX 098-996-9069

(株)KA.MLFU.企画 登録番号 T9360001014731



様式第18号 (第8条関係)

領収書等整理票

項目 (該当の□を チェック)	<input type="checkbox"/> 研修費	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	No. 7
	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 人件費	
	<input type="checkbox"/> 事務所費	<input type="checkbox"/> 事務費		

領収証 市民777様 No. _____

金額 7,150.00

内訳
現金
小切手
手形
消費税額等(10%)
消費税額等(%)

但し、飲食代金として
2025年10月9日 上記正に領収いたしました
沖縄の台所
那覇市久茂地3-29-68
久茂地産業ビル 2F
TEL. 098-868-8557
PAIKAJI 株式会社 山城サービス
一十三会

収入印紙

登録番号

登録番号 T9360002009937

GR266324

領収証

2025年10月10日 12時23分

市民777様

¥5,990

品名
(内消費税等) ¥544
(10%)
標準税率 ¥5,990
(理) ¥5,990

右食費代として上記正に領収いたしました

印 担当

ふらふら 沖縄

株式会社 グルメ株屋
そじ坊 那覇空港店
沖縄県那覇市字蔵水150 ナルビル4F
那覇空港新旅客ターミナルビル4F
TEL098-840-1304
登録番号 T2120001030585
領 No020177-000 印-No00137269-00



貸渡料金精算明細書 (兼 ご請求書)

Rental Agreement

お客様控

貸渡人 **株式会社トヨタレンタリース沖縄**

那覇空港店
那覇市赤嶺2丁目15-11

RA610R
発行年月日: 令和 7年10月10日
貸渡N: 1982525

電話番号 098-857-0100

(税込)

借入者 名称 **ミツイ ノブヒデ / 27 様**
住所 **W3禁煙 *マイトライブ**

項目	予定料金	精算料金
基本料金	54,780	51,590
カード割引額(0%)	0	0
その他割引額(0%)	0	0
*	0	3,190
小計	54,780	54,780
免責補償料	ご加入	ご加入
特別装備料	0	0
添付品料金	2,200	2,200
ワンウェイ料金	0	0
燃料代		0
引取配車料	0	0
ETC通行料	0	790
ご利用額	56,980	57,770
リース無償代車		0
NOC		0
免責実費料		0
お支払額	56,980	57,770
予約金	0	0
船乗車券	54,780	54,780
当日預り金	2,200	2,200
現金		
預り金合計	56,980	56,980
マイル・ポイント利用	0	0
ご請求金額	0	790

<お貸しする車両>

貸渡車両 **アルファードHV(-2305 燃料 ハイブリッド)**
登録N: 沖縄 302わ7456

料金クラス **W3-K** 車両クラス **W3-K**

<ご利用内容>

	予定貸渡	貸渡	メーター(Km)
着	10月10日12時30分	10月10日11時26分	42,354
発	10月 8日11時00分	10月 8日11時00分	42,193
利用分	2日 1時間30分	2日 0時間26分	161

料金種別 **その他** 料金割引率 **0%**
添付品 **安心Wプラン** 1 ETCカード(有償)25/4~ 1

乗車人数 1名

返却営業店舗 **那覇空港店** 098-857-0100 返却府県 **県内**

運転者氏名

株式会社 トヨタレンタリース沖縄
登録番号: T2360001001488

今回ご利用額 2,990円
10%対象 2,990円 内消費税 271円

TOYOTA Rent a Car

トヨタレンタカー予約センター

0800-7000-111 無料

<http://rent.toyota.co.jp>

現金	790
この支払内訳	
請求金額	
内訳	

領 収 書

領収書N: 0015590

市民クラブ

様

Receipt

令和 7年10月10日

領収金額 **790** ~~2,990~~ 円

(税抜金額 2,719円)

現金・小切手 2,990 円
クレジット 0 円
交通系IC 0 円

トヨタレンタカーをご利用いただき、誠に有り難うございます。
ご利用料金として上記金額を正に領収いたしました。
(なお、扱者印無きもの、又は金額訂正したものは無効です)

収入印紙

営業店舗 **那覇空港店**
住所 **那覇市赤嶺2丁目15-11**
電話番号 **098-857-0100**

株式会社 **トヨタレンタリース沖縄**

本社 沖縄県那覇市赤嶺2丁目13-1

扱者印

様式第18号 (第8条関係)

領収書等整理票

項目 (該当の□を チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	No. 8
	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 人件費	
	<input type="checkbox"/> 事務所費	<input type="checkbox"/> 事務費		

(領収書等の証拠書類貼付欄)

株式会社トヨタレンタリース沖縄那覇空港店
〒901-0154
那覇市赤嶺2丁目15-11
電話098-857-0100

伝票番号: G0024543	2025/10/08 10:38
指号:	端末: レン
卓番: R1	人数: 1
レンタル	2,200 x 1 ¥2,200
小計	¥2,200
(10%対象)	¥2,200
消費税(内)	¥200
(消費税10%)	¥200
合計	¥2,200
(お買上点数 2点)	
金勺金袋枚数	¥2,200
おつり	¥0

965

トヨタレンタリース沖縄
那覇空港店

沖縄県那覇市赤嶺2丁目13番の10
電話: 098-857-0100

2025-10-10 11:26
057842

部門01	¥790
#	1982525
対象計	10.0% ¥790
内税	¥72
合計	¥790
お預り	¥1,290
お釣	¥500

↑
対象外

視察報告書

令和7年10月15日

高崎市議会議長 様

会派名又は議員氏名：市民クラブ 三井暢秀

下記のとおり視察が終了したので報告します。

期 間	令和7年10月8日(水)～10日(金)
研修・視察先 及び所在地	10/8 沖縄県島尻郡南風原町【南風原町役場】、沖縄県那覇市首里金城町【首里城】、沖縄県中頭郡嘉手納町屋良【道の駅「かでな」】 10/9 沖縄県糸満市字伊原【ひめゆり平和祈念資料館】、沖縄県糸満市米須【魂魄の塔】、沖縄県糸満市山城【荒崎海岸「ひめゆり学徒散華の地」】、沖縄県糸満市摩文仁【沖縄平和祈念資料館】、沖縄県南城市玉城字糸数【糸数アブチラガマ】 10/10 沖縄県那覇市松尾【第一牧志公設市場】
議 員	高橋美奈雄、堀口順、中島輝男、横田卓也、三井暢秀 計5人
目 的	○南風原町の「台風・暴風雨における防災対策」について、沖縄県の伝統的な台風・暴風雨対策や行政・市民の特徴的な取り組みについて ○令和7年度は「戦後80周年」であり、沖縄戦終結も節目の年である。これまでの歴史を振り返り、戦争の悲惨さと平和の尊さを伝える慰霊碑や壕、各資料館を訪れ沖縄戦の教訓を学び、未来へ平和をつなぐ機会とする。 ○道の駅「かなで」では基地に隣接する唯一の道の駅での平和学習。 ○首里城の復興状況について ○那覇市第一牧志公設市場では、2023年3月に再整備が行われ、周辺の商店街なども含めたマチグラーの商業や文化交流のための中核となる施設として、沖縄の食文化を継承・発展、観光地としての魅力向上に寄与する市場を見学する。
概 要	○行 程 10月8日 4:00 高崎駅東口(高速バス) = 7:30 羽田空港(ANA463) = 10:10 那覇空港到着(レンタカー) = 11:30 昼食 = 13:30 南風原町役場 = 15:00 道の駅「かでな」 = 17:30 アパホテル那覇松山到着 = 18:30 夕食 10月9日 9:00 ホテル出発(レンタカー) = 9:30 ひめゆり平和祈念資料館 = 11:20 魂魄の塔 = 11:45 荒崎海岸「ひめゆり学徒隊散華の碑」 = 12:45 昼食 = 13:30 沖縄平和祈念資料館 = 15:00 糸数アブチラガマ = 17:00 アパホテル那覇松山到着 = 18:00 夕食

<p>10月10日 9:00 ホテル出発 (レンタカー) =9:30 第一牧志公設市場 =11:30 昼食 =12:00 レンタカー返却 =12:25 那覇空港到着 =13:25 那覇空港(JAL910) =15:50 羽田空港到着 =16:28 羽田空港第2ターミナル駅 (モノレール) =17:12 東京駅 (新幹線) =18:07 高崎駅到着:解散</p> <p>○費用内訳 5人分 宿泊費 アパホテル那覇松山 (朝食付): 97,000 円 (10/8、10/9) 夕食代: 15,000 円 (10/8)、15,000 円 (10/9) 交通費 高速バス乗車券: 21,000 円 (10/8)、航空券: 138,950 (10/8) 171,750 円 (10/10)、JR 乗車券、新幹線特急券他: 25,050 円 (10/10) レンタカー: 58,778 円、駐車場代: 4,500 円 昼食代 6,750 円 (10/8)、6,100 円 (10/9)、5,990 円 (10/10) 雑費 入館料他: 8,900 円 お土産代: 1,512 円、手数料: 2,750 円</p>					
費用	宿泊費	交通費	昼食代	その他	合計
	127,000 円	420,028 円	18,840 円	13,162 円	579,030 円

所見	<p>○調査事項 10月8日 (水) ■南風原町役場行政視察について 【視察場所・対応者】 南風原町役場 総務部総務課庶務班 班長 大城 浩也 総務部総務課庶務班 主査 神里 大樹 総務課総務部庶務班 津波古 充晃 【視察テーマ】 「台風・暴風雨における防災対策について」 【質疑内容】</p>
	<p>1. 沖縄県の伝統的な台風・暴風雨の特徴的な対策。住民対策 (共助) ① 台風襲来前に食材を買い込む傾向。台風停滞時間が長い。 ② 停電や断水することもある。懐中電灯やガスコンロ等を日頃から準備。 ③ 対策は、HP や公式 LINE 等で家庭において飛散物になりうる鉢植え等の屋内避難や固定化、側溝や排水溝の掃除等を町民に呼びかけ。 2. 自主防災組織の状況について。地区の孤立化対策 ① 20 行政区の内、自主防災組織結成は 9 自治会。 ② 未結成自治会理由は、人口の多少がある。一万人の自治会もあれば 250 人の自治体もある。</p>

- ③ 結成・未結成に関わらず、各自治会の共助の支援に努めている。
- ④ 防災訓練では、共助の大切さ、簡易担架の作り方、負傷者の移送方法等を、講義や体験形式で消防署と連携し周知している。
- ⑤ 海に面しておらず、大きな山に囲まれていることも無いので、地区の孤立化といった課題は無いが、災害時に役場の担当と連携が取れるように、普段から自治会長とLINEでつながっていたり、毎月2回の区長会を実施したりしながら行政と地域の連携を進めている。

3. 土砂災害対策について

- ① 町北側を中心に土砂災害警戒区域等が広範囲に指定されており、県が斜面の法面对策を実施している。町としては、ハザードマップを全世帯に配布し周知を行っている。

4. 自治体間の応援協定について

- ① 那覇市・豊見城市と災害時の相互連携協定を締結。避難物資や災害時の避難者の受け入れ等。

5. 小中学校への対応について

- ① 台風時は学校が休校になることがあるため、沖縄気象台の台風説明資料の共有等を行い、給与準備や休校に関する判断の参考になるように、教育委員会と連携し情報共有を行っている。

6. その他

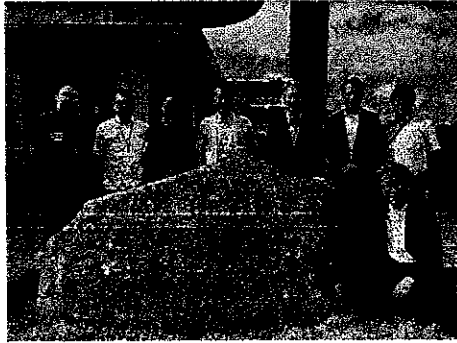
- ① 町民の防災意識向上の醸成のため、各自治会や団体への防災講座を開催。特に、児童館や放課後児童クラブ等で出前講座を行い、低年齢の内から防災意識向上に努めている。
- ② 中学校の総合の時間に防災を取り上げ、中学生が実災害時に避難所の運営委員として活動ができるように防災意識向上に努めている。
- ③ 要支援者名簿及び個別避難者計画の作成については、福祉部局と連携をしているが進まない。区長や民生委員では足りない状況。

○所見（横田）

台風上陸の頻度が高い自治体の取り組みを聞くことができ大いに参考になりました。本州より台風スピードが遅いため台風の影響時間が長く、被害は甚大化する傾向であり、台風上陸時は避難所を必ず開けるとのことでした。

沖縄県は住民同士の助け合い「共助」「お互い様」の風習があるが、日本全体の傾向と同じように、昨今は住民同士のつながりが希薄化してきており、町内会の入会率も減少傾向。今後はより「公助」の取り組みの重要となってきた中で、役場担当者と各行政区区長との連携については人間関係含めしっかりできていると感じました。また、幼少期からの防災教育や、中学生への避難所運営への参画など、身近で風水害が発生しやすい自治体ならではの教育を進めていることが特徴的です。

本市としても、地域住民の協力を得ながら「公助」の枠組みの中での対応や教育をより進めるべきですが、並行して自治体として支援すべき住民同士の「共助」の在り方も、今後検討していく必要があると感じました。



【10/8 南風原町役場】

■道の駅「かでな」視察について

【視察場所】

嘉手納町 道の駅「かでな」施設内見学

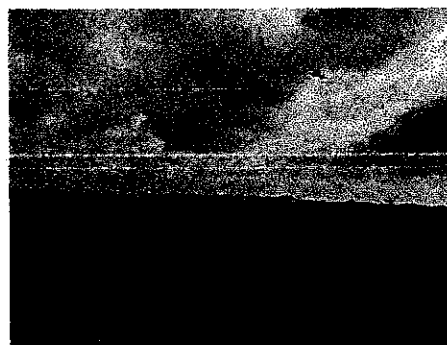
【視察テーマ】

「沖縄米軍基地を見渡すことができる道の駅での平和学習」

○所見（横田）

町の面積の 82%を基地が占める嘉手納町。沖縄米軍基地に隣接する唯一の「道の駅かでな」。嘉手納基地を見渡せる展望所や展示室、平和学習スペースなど、学習要素も含む複合型施設として 2023 年 4 月に増設リニューアルされました。展望所からは嘉手納基地の施設が観察でき、視察当日も、戦闘機やヘリコプターの離発着を爆音とともに見る事ができました。この爆音の中の生活は、周辺住民にとって大変だろうと感じました。

太平洋戦争唯一の地上戦が繰り広げられた沖縄は、悲惨な戦争の歴史と平和の尊さを学ぶ場であると同時に、日米安全保障条約に基づく防衛の拠点になっています。この矛盾を肌身で感じる事ができる場所です。平和の教育はまず現場を見ることから始まると思います。座学だけでなく、行って、見て、聞いて、体験することをメインとする平和教育を、本市としても重視することが重要だと感じました。



【10/8 道の駅かでな】

10月9日(木)

■ひめゆり平和祈念資料館(第三外科壕)について

ひめゆり平和祈念資料館は、1989年6月23日に開館しました。この資料館は、沖縄戦で看護要員として動員された「ひめゆり学徒隊」の悲惨な体験を伝えることを目的としています。資料館内では、学徒隊の遺品や写真、生存者の証言映像、南風原の陸軍病院壕の一部を再現したジオラマなどが展示されています。

○所見(三井)

今回、個人としては8年ぶりに資料館を訪れました。まず、資料館入口にひめゆりの塔がある第三外科壕にクラブ一同で、沖縄戦における「ひめゆり学徒隊」の悲劇や平和の重要性を後世に語り継いでいく思いで献花を捧げました。資料館では、ひめゆり学徒隊の遺品に際し、戦時中の生活や体験を伝える貴重な資料や証言映像における生存者の当時の体験談を収めた映像、ジオラマでは南風原の陸軍病院壕の再現を通じて、戦争の実相を再度、理解することができました。

■魂魄の塔について

魂魄の塔が建つ糸満市米須一帯は、1945(昭和20)年の沖縄戦において6月以降に戦場となった場所であり、北から進攻して来る米軍に対して多くの日本軍と住民が追い詰められた場所でもあります。碑文にあるように、沖縄戦終盤の6月下旬ごろになると日本軍も住民も追いつめられて逃げ場を失い、陸、海、空からの攻撃を受けて、敵弾にあたって犠牲になる者が続いでいきました。米軍は、生き残った住民と日本兵を収容所へ送ったため、おびただしい戦没者の遺体は戦闘終了後もそのまま残されました。

沖縄戦直後、真和志村民は米軍の命令により米須原に移されました。その際、農地を耕す前に遺骨の収集から始めなくてはならず、地獄の戦場の跡地には、おびただしい数の遺骨が散乱していました。遺骨収集も反米活動ととらえる恐れがあったが、当時の村長は米軍と交渉し、1946年2月23日に許可を取り付け、遺骨を一箇所に集め、2月27日に遺骨所を完成させました。「鎮魂」の2文字だけが刻まれた素朴な塔であるが、戦争犠牲者3万5000柱を祀った沖縄最大且つ最も早く住民の手で建てられた慰霊の塔となりました。

○所見(三井)

労働組合での平和研修において、以前、魂魄の塔を訪れ平和研修ガイドからお話を聞いたことを思い出しました。遺骨収集に参加した当時の高校生の証言で「勉強はいつでも出来るから天気の良い日は収骨作業に協力し、晩6時から授業して欲しい」と望んで参加したと仰っておりました。とはいえ、ミイラ化した状態の遺体、折り重なるように見つかった大人や子どもの遺骨があり、激戦地で逃げ場を失った住民の悲惨な最後を留めていました。ミイラ化した遺体は「グブリーサビラ(失礼致します)」と合掌して手足を崩し、一番上に頭蓋骨を乗せて「ウンチケーサビラ(ご案内致します)」と米軍の担架

で運び出したといひます。

また、魂魄の塔の隣に建つ「金城和信」の像は、当時の村長であります米軍と交渉し遺骨収集の許可を取り付け、村民と共に慰霊の塔を完成させたことに感銘を受け、今なお、6月23日の慰霊の日には現在に至るまで魂魄の塔への参拝者は絶えることなく続いています。平和学習などでの見学の他、県内外からも多くの参拝者が訪れています。

■荒崎海岸「ひめゆり学徒隊散華の跡の碑」について

沖縄戦末期、荒崎海岸には首里や那覇あるいは島尻の村々から逃げてきた避難民や敗残兵がひしめいていました。陸上からは戦車隊からの火炎放射が迫り、頭上からは戦闘機がナパーム弾を投下して野を焼き払い、海上には水平線が真っ黒になるまでの艦艇がひしめき、昼夜関係なく艦砲射撃、50m先の波打ち際まで艦艇が接近して機関銃を乱射し、人々にとって目の前に広がる海は絶望の海だったといひます。1945年6月18日、ひめゆり学徒隊もついに荒崎海岸に追い詰められ岩陰で用意していた手榴弾で一斉に自爆しました。荒崎海岸には、ひっそりと「ひめゆり隊最後の地」という記念碑があります。石碑には、「岩陰に一筋の黒髪 乙女らの自決の地なり 波もとどろに」。石板には、教頭以下16名の教師・生徒の氏名が刻まれ、「1945年6月21日ここに没す」と記されています。

○所見（三井）

ひめゆり学徒隊散華の跡の碑に行くにあたり、荒崎海岸を15分ほど歩きました。サンゴ岩のゴツゴツとした岩肌で、当時は靴も履かず、飢えに苦しんだ老人や子どもたちが逃げ場を探し、追い詰められ自決されたことを想像しながら現地を歩きましたが、死を決意する状態に至らしめた沖縄戦の悲惨さと戦争の醜さを改めて実感しました。

■沖縄平和祈念資料館について

沖縄戦跡国定公園の平和祈念公園内に開設された博物館です。戦争の犠牲になった多くの霊を用い、沖縄戦の歴史的教訓を正しく次代に伝えるために設立されました。常設展では、なぜ戦争が起こり沖縄戦へと至ったかの流れや、住民の視点からみた沖縄戦の状況、終戦から日本復帰までの沖縄の歩みが紹介されている。資料館内では、「沖縄戦の実相と戦後生活」、「子ども・プロセス展示でこども目線の沖縄戦、環境、人権、国際理解をテーマとした企画展」、「証言映像から沖縄戦や戦争の悲惨さを学ぶ」、資料館外では、「平和の丘の慰霊塔巡り」、「平和の礎」など見学をしました。

○所見（三井）

31haに及ぶ広大な平和祈念公園のなかに沖縄平和祈念資料館や平和の礎を見学した。資料館内の第一室では、沖縄戦に入るまでの歴史を展示しています。当時の明治政府が琉球政府を処分しようとしたために起きた皇民化政策や富国強兵、軍備拡張、近隣諸国への侵出などについても資料から学び、展示では沖縄の基本的な歴史を学ぶことができました。第二室では、沖縄戦

の実態を住民の視点をもとに描いた展示となっていました。被災状況が、映像や実物の資料を使い細かくリアルに感じることができました。沖縄戦では米軍、日本軍ともにまさしく死闘であり、米軍からのおびたしい砲弾を浴びた様子も分かり、地上戦がどれだけ悲惨であったかを感じることができました。第三室では、沖縄戦で日本兵による住民虐殺や強制的な集団死、飢餓、米軍による殺りくなど、軍民が入り乱れた地獄のようにつらい歴史と現地や住民の様子が展示されていました。当時の施設や人々の暮らしの様子が実寸大で展示されているため、リアルに伝わってきました。第四室での展示は、沖縄戦の体験の証言をもとに映像などで見ることができます。沖縄戦の実相は物証として残っているものが少ないため、実際に戦争を体験した住民の証言が頼りとなっています。辛い体験を振り返ってでも、後世にこの歴史を残そうとする気持ちや、平和を願う気持ちを感じることができました。第五室では、戦争が終わってもなお、軍事基地として利用される沖縄の歴史や、そこから生まれた抑圧や統治の歴史を展示しています。戦後の収容生活や、27年に及んだ米軍統治時代、沖縄の復帰運動、平和を願う活動など一連の流れを学習することができる非常に大切な展示となっていました。沖縄戦は世界平和へも通ずる重大な教訓であることが分かりました。

また、平和の礎では、沖縄戦の犠牲者を追悼し、平和の重要性を伝えるために設立された記念碑です。設立の背景として1995年に太平洋戦争・沖縄戦終結50周年を記念して建設されました。この名称は、沖縄の方言で「礎（いしじ）」と呼ばれる基礎を意味し、平和への揺るぎない思いを込めて名付けられています。

この記念碑は、沖縄戦で失われた24万人以上の命を追悼するために設置されており、出身地や国籍、軍人・民間人の区別なく、犠牲者の名前が刻まれています。毎年新たな刻銘者が追加され、戦争の悲惨さを忘れないための教育的な場ともなっています。沖縄を「平和の発信地」として位置づけ、世界の恒久平和への誓いを発信する役割も果たしています。訪れる人々が平和の尊さについて考えるきっかけとなることを目指し、沖縄の歴史と平和への願いを象徴する重要な施設でありました。

■糸数アブチラガマについて

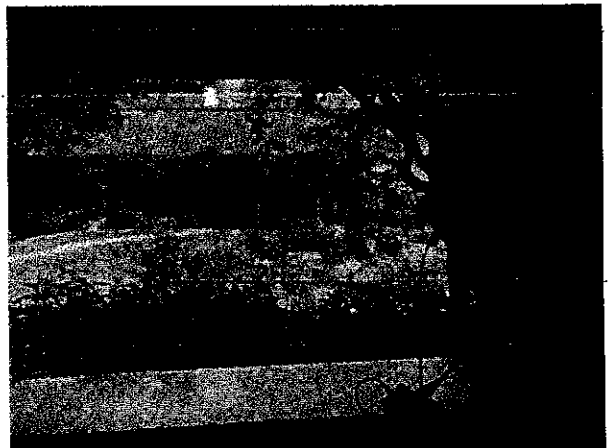
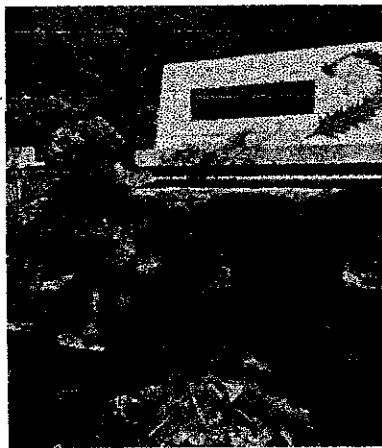
糸数アブチラガマは、沖縄本島南部の南城市玉城字糸数にある自然洞窟（ガマ）です。沖縄戦時、もともとは糸数集落の避難指定壕でしたが、日本軍の陣地壕や倉庫として使用され、戦場が南下するにつれて南風原陸軍病院の分室となりました。軍医、看護婦、ひめゆり学徒隊が配属され、全長270mのガマ内は600人以上の負傷兵で埋め尽くされました。

昭和20年(1945年)5月25日の南部搬退命令により病院が搬退したあとは、糸数の住民と生き残り負傷兵、日本兵の雑居状態となりました。その後、米軍の攻撃に遭いながらも生き残り、8月22日の米軍の投降勧告に従って、住民と負傷兵はガマを出ました。

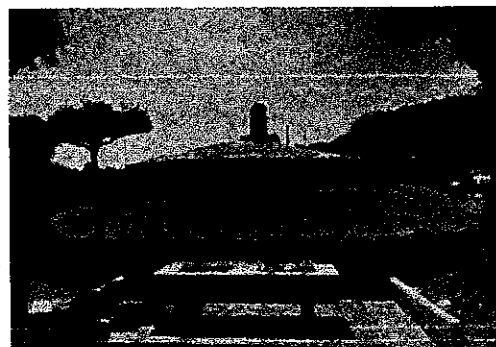
○所見（三井）

私は今回で2回目の見学となりました。糸数アブチラガマは、懐中電灯・ガイドなしでの入壕は出来ない所以事前にガイドを予約し、専属ガイドである神谷さんをお願いしました。神谷さんは私と同じ40代の男性で、ハキハキとした印象の方でした。一同は、ヘルメットと軍手を装着し、懐中電灯を持っての見学でした。事前に、ひめゆり平和祈念資料館や荒崎海岸「ひめゆり学徒隊散華の跡の碑」、沖縄平和祈念資料館などを見学し、ひめゆり学徒隊や住民の方々の動きが分かり、ガイドのお話を聞いてより鮮明に理解することができました。この糸数アブチラガマは沖縄戦の悲劇を刻む場所であり、平和への祈りを込めた史跡でありました。

最後に、日本は戦後80周年を迎えて、戦争は二度と繰り返してはならない想いと、沖縄戦で学んだ歴史的事実を未来の後世へと繋いでいかなければならないことを現地を通じて改めて感じさせて頂きました。今後も市民や議会においても、日本だけでなく世界各地で戦争が繰り返し勃発している現状に際し、戦争や武力行使での争いで解決するのではなく、対話で解決することです。全ての人々が基本的に人権を享受し、経済的な安定と繁栄が確保され、法の支配が確立している社会を取り戻すべきです。本市においても核兵器廃絶平和都市宣言を制定し、真の永久平和を実現することを決意しています。他自治体と協力し、核廃絶と恒久平和の実現に向けた取り組みを行ってまいります。



【10/9「ひめゆり平和祈念資料館」 資料館見学、第三外科壕へ献花】



【10/9 魂魄の塔】



【10/9 荒崎海岸「ひめゆり学徒隊 散華の跡の碑」】



【10/9 沖縄平和祈念資料館 平和の礎】



【10/9 糸数アブチラガマ入壕見学】

【10月10日（金）】

■第一牧志公設市場について

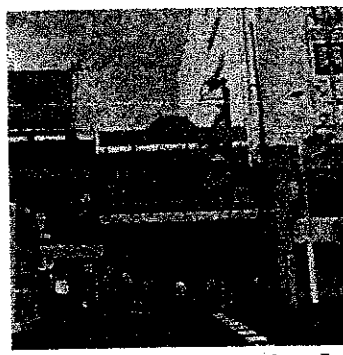
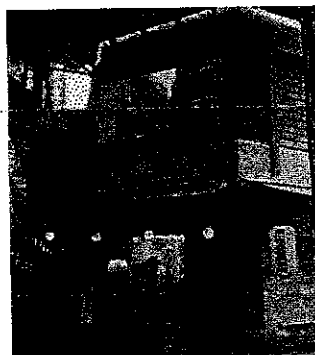
「第一牧志公設市場」は、沖縄県那覇市・松尾にある老舗の公設市場で、「県民の台所」として長年親しまれてきた施設です。昭和25年（1950年）に開設され、令和5年（2023年）には施設の老朽化を受けリニューアルされている施設です。

今回の視察は、地域市場の役割・観光資源としての活用状況・施設改修後の運営状況を拝見させていただき、特に、観光客の増加や市場の再整備が、地域商業活性化および文化継承にどのように寄与しているか勉強しました。

施設構成は1階に鮮魚、精肉、青果、乾物、土産品など多様な店舗が並んでいます。鮮魚コーナーには、沖縄ならではのカラフルな魚、伊勢エビ・ヤシガニ等、魚の鮮度を生かした売り場があり、見て回るだけでも価値があります。精肉コーナーでは、沖縄の豚文化（テビチ、チラガーなど）や地元ブランド肉が並び、地域性が強く出ています。そして2階は飲食・食堂エリアとなっており、1階で購入した食材を2階で調理してもらえる「持ち上げ」サービスが特徴となっています。3階はリニューアル後には多目的室・調理体験室なども整備されており、観光・体験機能の強化が図られています。このような構成から、地元住民・観光客ともに買い・食べ・体験できる場となっており「市場」というだけでなく、体験・飲食・観光の複合施設として機能している印象を受けました。

○所見（中島）

第一牧志公設市場は市場自身が「沖縄の食文化」＋「観光資源」という二重の役割を担っており、どちらのニーズも捉えていると思います。見せる食文化から、市場という“場”が、食材・調理・食べるという一連の流れをワンストップで提供するモデルになっており、地域の魅力発信型施設として参考になりました。第一牧志公設市場は、沖縄の食文化と地域商業、観光資源という三位一体の機能を有する貴重な施設です。リニューアルを機に、より体験型・魅力発信型へと変化しつつあり、市場という“場”の新しいあり方を示していると思います。本市でも見せる食文化から実際に調理し食べたという体験空間を備え、また観光客だけでなく地元住民も取り込み、地元と観光のバランスを保った集客施設の整備を望みます。



【10/10 第一牧志公設市場】



領 収 書

高崎市議会 市民クラブ
高橋 美奈雄 様

金152,000円也

(うち消費税額(10%対象)13,818円)

但し ウェブサイト更新業務費として

上記金額を正に領収いたしました。

令和8年3月9日

登録番号 T3070005002453
群馬県高崎市八島町70番地51
特定非営利活動法人NPOぐんま
代表理事 片 亀



領収書等整理票

項目 (該当の□を チェック)	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	No. /
	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 人件費	
	<input type="checkbox"/> 事務所費	<input checked="" type="checkbox"/> 事務費		

(領収書等の証拠書類貼付欄)



株式会社ヤマダデンキ
本部 群馬県高崎市栄町1-1
<https://www.yamada-denkiweb.com>

登録番号: T2070001036729
テックランド高崎北菅谷店
027-393-6222
御来店誠に有り難う御座います
ヤマダデジタル会員募集中!

令真山又書

No.1257-409-347886 [現金売]

2025/08/04 17:10

レジ担当: [REDACTED]
販売担当: [REDACTED]
会員No.: 90 [REDACTED]

2864416010 YCPA4H1	WH	
プリンタ用紙 1:持帰 外10		¥488
2864416010 YCPA4H1	WH	
プリンタ用紙 1:持帰 外10		¥488
2864416010 YCPA4H1	WH	
プリンタ用紙 1:持帰 外10		¥488
2864416010 YCPA4H1	WH	
プリンタ用紙 1:持帰 外10		¥488

小計 ¥1,952
+ 消費税
税込計 ¥2,147
ポイント値引 OP
合計 ¥2,147
(内消費税 ¥195)

10%対象 ¥2,147
(内消費税 ¥195)

現金 ¥2,147
お預り ¥10,000
お釣り ¥7,853

領収証



コジマ×ビックカメラ イオンモール高崎店
電話番号 027-373-5252

市元777 様

¥1,980-

(内、消費税等 ¥180-)
10%対象 ¥1,980 消費税 ¥180
() 代として
上記正に領収致しました。

「コジマ×ビックカメラ」ますます便利に！
その1 ポイント交換でお得にお買い物！
その2 どちらのお店でも修理を承ります！

2025/10/03/17:48 レジNo.478/0101
取引No.9400 販売員 [REDACTED]

JICA KSUBKL ¥1,980

合計 ¥1,980

(内、消費税等 ¥180)
10%対象額 ¥1,980 消費税 ¥180
点数 1

お支払い ¥1,980

<お支払の内訳>
現金 ¥1,980
(内、消費税等 ¥180)
お預かり合計 ¥10,000
釣銭 ¥8,020
(株)コジマ

領収書等整理票

項目 (該当の□を チェック)	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	No. 2
	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 人件費	
	<input type="checkbox"/> 事務所費	<input checked="" type="checkbox"/> 事務費		

(領収書等の証拠書類貼付欄)

発行日: 2026年02月18日

領収書

市民クラブ

様

¥4,092 (内消費税 ¥372)

但しインク

代として。

支払内訳
現金

¥4,092

10%対象

¥4,092 (内消費税

¥372)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダ電子キ
群馬県高崎市栄町1-1
登録番号: T2070001036729

※印刷面を内側に折って保管願います。

印紙税申告納
付につき高橋
税務署承認済



発行日: 2026年02月16日

領収書

市民クラブ

様

¥2,156 (内消費税 ¥196)

但し コピー用紙 50

代として。

支払内訳
現金

¥2,156

10%対象

¥2,156 (内消費税

¥196)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダ電子キ
群馬県高崎市栄町1-1
登録番号: T2070001036729

※印刷面を内側に折って保管願います。

印紙税申告納
付につき高橋
税務署承認済

